(日刊) 皇紀二千六百三年 昭和十八年二月十一日 (木曜日) 京城日報 (市内版) (明治卅九年九月八日第三種郵便物認可) 第一万二千六百七十九號

紀元節

京城日報

朝刊

京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

ソロモンの戰果擴大 赫々イサベル島沖海戰

巡艦二隻を轟撃沈

驅逐艦等十一隻を屠る

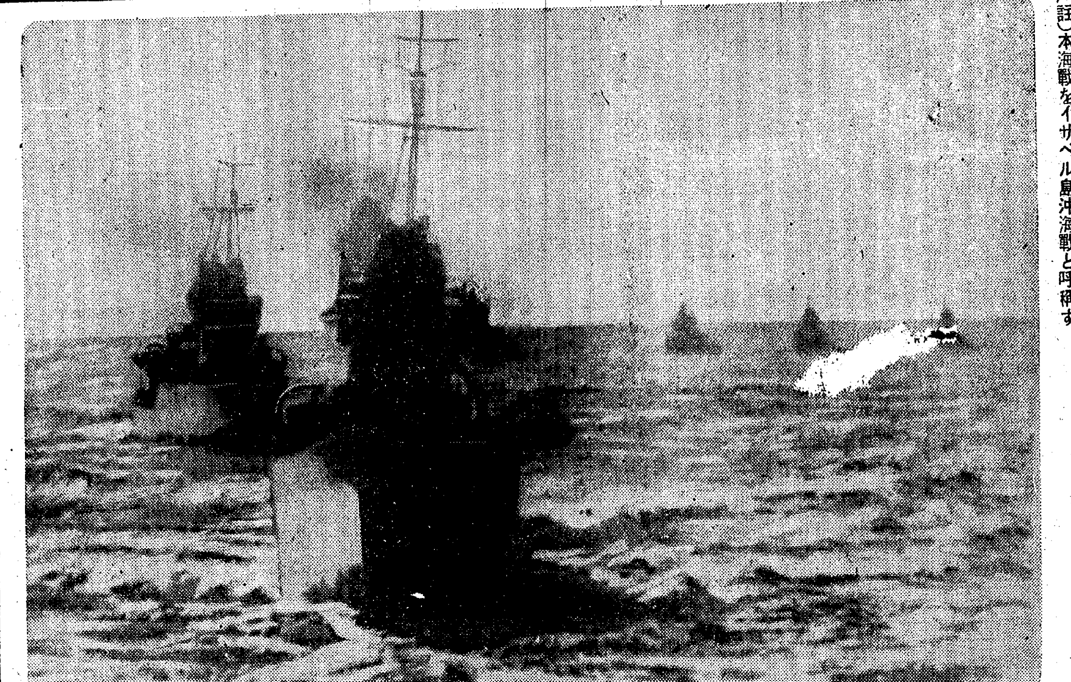
大本營發表（十日十五時）その後の詳報によれば帝國海軍部隊は二月一日以降同七日までに左の戰果を收めたること判明せり

巡洋艦一隻轟沈、巡洋艦一隻撃沈、驅逐艦一隻撃沈、魚雷艇十隻撃沈、飛行機八十六機撃墜

なほこの間におけるわが方の損害を左の通り改む

驅逐艦一隻大破、驅逐艦二隻中破、飛行機十二機自爆及び未歸還

（註）本海戰をイサベル島沖海戰と呼稱す



敵艦隊撃滅に驀進するわが水雷戰隊（海軍省許可濟第一〇一號ノ二）

百四十五隻撃沈破 敵機千臺を血祭り

第一次海戰以來の戰果

【東京電話】イサベル島沖海戰の戰果追加發表により第一次ソロモン海戰以來すなはち昨年八月七日から本年二月七日まで半年間にソロモン群島を中心とする南太平洋海域において帝國海軍が撃沈破せる敵艦艇は實に百四十五隻、飛行機撃墜破九百九十六機以上といふ多數に上りその内譯つぎのごとくである

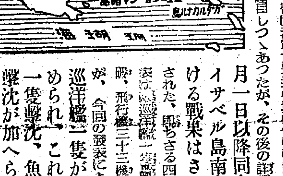
	撃沈	大破	中破	大中破	計
戰艦	六	一	三	〇	一〇
空母	四	二	二	〇	八
巡洋艦	三六	五	一	〇	四二
驅逐艦	二二	七	三	五	三七
潜水艦	九	一	〇	〇	一〇
掃海艇	一	一	〇	〇	二
魚雷艇	一〇	〇	〇	〇	一〇
艦型未詳	〇	〇	〇	三	三
輸送船	一七	六	〇	〇	二三
合計	一〇五	二三	九	八	一四五

なほわが方この間艦船沈沒損傷合計四十四隻、飛行機自爆および未歸還二百卅六機、大艦卅一隻の尊い犠牲を出してゐる、しかして今次の發表により敵はソロモン水域に新鋭艦を出動せしめてゐたことが明かにされたが、この一事をもつても敵アメリカが殘存新鋭あらゆる大小艦艇を南太平洋方面に集結して同方面の戰略據點確保、米濠連絡路死守に、あるひはソロモンより北上して日本本土進攻に汲々としつゝあるかが窺はれる、而も敵アメリカはソロモン海域に喪失する艦艇百四十五隻および一千機になん／＼とする飛行機損失については時々小出發表を行ふのみであくまで祕密とする頑强なる欺瞞政策を固執しつゝあり、その醜手は國民の眼から敵はんとその反面異常人を驚かす數字的欺瞞あるひは新鋭艦艇相次いで竣工などの誇大宣傳を行ひ殊に最近における新鋭主力艦の宣傳の如きはインターナショナル誌記者の新主力艦試乘記まで動員してをり、それによれば新鋭四萬トン主力艦（海の要塞）は五哩前方の目標楔形に命中彈を浴びせ、米國艦隊についでも加入出來ると示し、まだ驅逐艦潜水艦の活躍する洋上を五百海里餘り無事に航行したなどさながら身勝手に過ぎる宣傳振りは多數艦艇喪失の苦悶を如實に物語る一證左として笑止の限りである、ソロモン海域のみにおける撃沈破艦船百四十五隻、飛行機九百九十六機以上の喪失こそ蓋し敵アメリカにとつて物心兩面における大打撃は勿論、各方面におよぼす影響は正に甚大なるものである

我轉進作戰に呼應

妨害の敵企圖破碎す

【東京電話】レンネル島沖海戰の赫々たる大戰果に引つゞき、去る二月一日ソロモン群島イサベル島ニユージョージヤ島方面に上つた巡洋艦を旗艦とする敵機動部隊捕捉攻撃ならびに挑戰し來れる敵航空機群撃攘の戰果についてはさる四日大本營から逸早く發表され、南太平洋方面における帝國海軍力最近の擴張に對し一億國民はもちろん、全世界は瞠目しつゝあつたが、その後の詳報により二月一日以降同七日迄のイサベル島南東方における戰果はさらに擴大された、既報さる四日の大本營發表は巡洋艦一隻轟沈、同一隻小破、飛行機三十三機撃墜であつたが、今回の發表により小破の巡洋艦一隻が撃沈に改められ、これに驅逐艦一隻撃沈、魚雷艇十隻撃沈が加へられた、飛行機撃墜が五十三機増加して八十六機となつたのである、しかしてこのイサベル島沖海戰こそ昨年夏以來南太平洋ソロモン群島ニユーギニヤ島の各要線に戰略的根據を設定、新作戰遂行の基礎を確立せるわが陸海軍部隊のガダルカナル島よりの轉進作戰に關聯して行はれた一大航空撃滅戰ともいふべきである、すなはち巡洋艦を基幹とし驅逐艦その他を隨伴せる敵機動部隊および有力なる航空機群、水雷艇はわが轉進作戰を妨害せんものと主として二月一日大擧出動、航空部隊のごときは數時間にわたり執拗に挑戰し來つたもので、わが海鷲海上艦艇はこれをイサベル島南東方サボ島北方十數浬の敵アメリカの絶對制空圏内ともいふべき空に海に捕捉、果敢なる猛攻を加へ殲滅的損害を與へて敵の企圖を完全に破碎したものであつてイサベル島沖海戰の意義蓋し絶大といふべきである、しかして本海戰におけるわが方の損害また發表より二機増えて十二機となつた、この尊い犠牲こそ南太平洋方面に壯烈散華せる一萬六千七百三十四柱の犠牲者ならびに昨年八月以來のソロモン水域における艦艇、飛行機の損害とともに新作戰への尊き礎となつたもので帝國海軍はこの幾多の尊い礎石に報ゆるべくソロモン群島ニユーギニヤ島の各要線に設定、確立せられた重要なる戰略的根據に立つて新作戰遂行へ、米英撃滅の決意よ固く新なるものがある



けふ紀元節祭の御儀

【東京電話】畏くもこゝに紀元二千六百三年、大東亞戰爭下再び迎へるけふ十一日の紀元の佳節にあたり、畏くも宮中におかせられては天皇陛下御親祭のもとに嚴かなる紀元節祭の御儀を執行はせられるこの朝三殿には三條掌典長以下奉仕して御儀が進めさせられ、畏くも 天皇陛下には午前十時御束帶黄櫨染御袍を召させられて賢所に出御、御玉串を御手に御拜禮、御告文を奏せられ、皇靈殿、神殿にも御同樣の御儀を行はせられて入御、次いで 皇后陛下の御代拜、皇太后陛下の御代拜をはじめ各皇族殿下の御拜禮、參列諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられる、尚夕刻迫るころより御神樂の御儀があり、天皇陛下には午後五時再び皇靈殿に出御、御拜禮、次いで諸員奉仕して御神樂は次ぎ／＼に奏せられて神慮を慰めまつり、深更におよんで終へさせられる

貴院本會議

【東京電話】十日の貴族院本會議は午後一時四十六分開會、先にレンネル島沖海戰に對し院議をもつてなしたる感謝決議に對する現地最高指揮官からの返電を披露、次いで日程を變更して午前の豫算總會で可決された臨時軍事費追加豫算案を緊急上程、林委員長より審議經過を報告ののち滿場一致可決、次いで日程に入り

一、石油專賣法案
一、燃料局特別會計法案（以上政府提出、衆議院送附）

の二件を一括上程、岸商相より提案理由を説明委員附託、次いで

一、農業保險法中改正法律案ほか二件

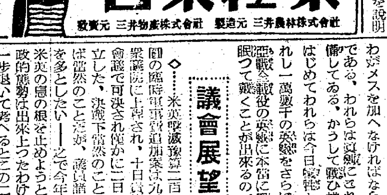
を上程、井野農相提案理由を説明委員附託とし

一、在滿日本人の身分に關する滿洲國裁判の効力に關する法律案ほか二件

を上程、柳原委員長報告通り可決同二時三十五分散會

盧氏、徽州を爆撃

【〇〇基地十日同盟】わが陸軍航空部隊は九日河南省盧氏（洛陽西南一八〇キロ）湖北省老河口（宜昌北方二百キロ）安徽省徽州（杭州西方百キロ）各地を爆撃、それ／＼大損害を與へて全機無事歸還



社説 紀元の佳節を壽ぐ

嚴寒の裡に南枝なほ綻びずと雖も、淀水既に春の響きを以て鳴るの時、紀元の佳節を大東亞戰下に二度迎へ、前線に在ると銃後を護るとを問はず、蒼生等しく身を潔め襟を正して皇恩の無窮を謹み奉り、帝國の飛躍的なる興隆を祝ふ。我が有史以來こゝに二千六百三年、先人の未だ曾て經驗せざりし難局に立つを惟へば、光榮これに過ぐるなきと共に、新しき世紀を創らむとする者の責務また甚大なるを感ずべきである。

畏けれども 天皇陛下におかせられては開戰以來、尊き御身を以て皇軍を統べさせ給ふと御共に萬民を愛させられ、日夜御軫念遊ばさるゝは、肇國の古にかへつて、神武天皇が六歳の長きに亘り御東征の軍を進め給ひし御苦勞も偲ばれ、誠に恐懼感激の至りである。天地創まりて橿原に宮居を定め給ふにあたり、六合を兼ねて以て都を開き、八紘を掩ひて宇と爲す また よからずや」と宣らせ給ひし御神勅は、今日の聖代に於て愈よ大きく實現しつゝあり、亞細亞の全民族また皇威に服し、大御稜威の下に和樂せんとす。然して各方面の戰果大いに擧るあり、國運の進展、とゞまるところを知らず、一億この佳節に際し聲を和せて萬歳を奉唱すると共に更に明日への奉公を誓ひ奉らねばならぬ。

南太平洋作戰の轉機

一

ソロモン水域こそは米國が全太平洋における傾敗の頽勢を一擧に挽回せんとして執拗に企圖せる出鱈作戰と、敵のかかる必死の反撃を破摧して、これを有力なる戰略據點たらしめんとする我が作戰の衝突點である。かかる意味においてこの水域こそは彼我の一大決戰場であるといつてよい。それ故に我々は過去七ケ月間この方面における戰局の推移に重大關心を集中して來た。この間我々は第一次ソロモン海戰以來最近のレンネル島海戰に至るまで幾多の海戰における赫々たる戰果の速報と、ニユーギニヤ島及びソロモン群島に敢然上陸せる我が陸海軍の精鋭が苦戰と艱難の困難をよく冒して、全く寧日なき戰鬪を續けてゐることを屢次の大本營發表によつて知ることが出來た。しかしこの反面において繰り返へし試みられる優勢なる敵の反撃は斷じて侮るべからざるものであることも我々は十分に承知して來た。我々はそこに深刻の重大なものあるを感じつゝあつたのである。

二

然るに九日の大本營發表はこの方面に[illegible]奮しつゝあつた我が陸海軍部隊が各要線に戰略的根據を設定することに成功、新作戰遂行の基礎を確立したこと及びこれらの掩護部隊が夫々任務を完了して他に轉進せることを發へた。我々は果してわが先遣陸海軍部隊の勇戰奮闘がよくこゝに結實して第一段の目的を達成したことに大なる感動と感謝を捧げるものである。われ／＼は又この方面における作戰が戰略的據點を確保したことによつて、一應の段階を得、更に新作戰の用意われにあることを確認し得て、勇氣百倍するものであり、こゝにわが南太平洋における積極的前進態勢成れることに多大の期待を繋ぐものである。

三

然しながら、この輝かしき作戰の進捗は一日にして成れるものでないことを銘ふべきである。即ちこの七ケ月の惡戰苦鬪において、我方は二萬五千に達する敵兵を殲滅、飛行機二百卅機以上を撃墜せるほか火砲、戰車などに甚大な打撃を與へ、敵が虎の子部隊と呼稱せるマリンも遂に潰滅に瀕したのである。しかしその陰にはまたわが一萬六千七百卅四柱の尊き犠牲があつたことを忘れてはなるまい。このこと自體この方面における作戰が如何に困難を極めたものであつたかがわかるのであるが、我々はこの數多き英靈の屍を乘り越えて進められるであらう新作戰の重要性に想ひを致すとき、銃後國民に與へられたたゞ一つの使命が、國民の心もて精進すべき戰力増強以外になきことを又しても痛感するのである。

メス、敵の心臓部へ

必ず討たん、英靈の仇

南太平洋の作戰について（昭和十八年二月、政府委員）

十日の衆議院豫算總會における陸海軍を代表する政府委員の南太平洋方面における戰況報告のうち夕刊掲載以後分左の如し

二、陸海軍の協同について 開戰以來帝國陸海軍は水も洩さぬ緊密なる協同をつゞけ來たりまた現につゞけてをるのである、しかしながら南太平洋の作戰における陸海軍は最も緊密な協同などといふ言葉では表現出來ず、全く渾然一體である、すなはちガ島において特に選せられたるわが海軍部隊が敵の來襲に遭ひ苦戰に陥るや、陸軍部隊これに馳けつけ友軍救援の熱情に燃え兵力の劣勢も補給の缺乏も意に介せず全滅を賭して敵に猛烈的攻撃を續行したのである、ついで陸軍部隊、苦戰に陥りしかもその苦戰が全く後方よりの彈藥糧秣および補充員の海上輸送の困難にありたるを知るや、わが海軍部隊は危險と損害とを顧みず最初は驅逐艦の護衛に任じたるも敵の制空權いよ／＼強化せられ遂に運送船をもつて近づく能はざるに至るや、兵員はもとより、さては兵器彈藥糧秣をすら驅逐艦によりて輸送せられたのであるが、驅逐艦はもとより輸送には必ずしも適せず、その積載量は少いのである、從つて幾往復も幾重往復も敵の制空權下、爆彈と魚雷の中をたゞ／＼友軍補給の熱情に燃えて文字通り、不眠不休連續猛活動、なかんづく陸軍航空部隊の進出するまでは專ら海軍航空部隊の遠き基地より飛來して陸軍部隊の苦衷を救はんがために基地に歸る油の消費するも忘れて戰つて海中に不時着せるもの少しとしないのである、陸軍將兵はかうした海軍將兵に對して伏して感謝の念を捧げたのである、かかる海陸實に一體となつて適切巧妙なる作戰指導により敵機、敵艦の跳梁下に船による未曾有の困難なる輸送行動が殆ど損害を受くることなく整齊隊々と出來たといふことは全く戰史に例のないことである

三、軍隊の辛苦と功績 一、ガ島ブナ兩方面の部隊ともわが作戰基地より遠く離れて敵の航空威力圏内に深く突進し、敵機の跳梁下にあつて戰鬪を繼續したるものであつて、一兵といへども天空に暴露する時は忽ち敵機の執拗なる攻撃をうけ、一日二、三回のスコールに濡れた軍衣を天日に乾燥する時または炊事する煙は直ちに好目標を呈し銃爆撃を誘致してこの間における部隊の勞苦は想像するに餘りがある、殊に敵の制空權、制海權下の補給輸送の困難は言語に絶するものがある、敵航空機または潜水艦の攻撃をうけながら勇敢なるわが船員諸君はよくこの困難なる任務をなし遂げたのである、かくの如き狀況であるから何と申しても補給せらるゝ軍需諸品は僅少であり、從つて主食の如きは一日一合にも足らず、時には數日にわたり支給せられず、しかもその米は埠頭設備もなき海岸にあげられ、海水に浸され炎熱下に放置せる米は腐敗しこれを敵機の目を盗んで數回分間時に炊爨するを要しさらに喫食するまでには炎熱とスコールとのためいよいよ腐敗の度を加へこれに僅かばかりの粉味噌をふりかけて流し込むのである

二、如何なる困苦缺乏の中にもわが軍は寧ろ受身の防禦に陥らず始終攻勢に次ぐ攻撃をもつて敵を壓倒し、甚しきは昨年十二月十三日某部隊の中澤少尉工兵斥候長（以下五名）が至難なる敵の警戒網を潜つて敵陣地内に挺身潜入し、飛行場にあつた飛行機二、給油タンク一、探照燈を爆破して敵の心膽を寒からしめ、また寺澤少尉工兵斥候長（以下五名）も同夜ルンガ河下流の敵陣地を爆破し、敵に大なる損傷と不安を與へたのみならず爾後における作戰指導上有利なる資料を得て歸つてゐる、なほ歩兵銃火器、迫撃砲、一部砲兵をもつて、敵の宿營地に對して奇力を巡行し、あるひは小部隊によつて俘虜獲得を行ふなど優勢なる敵をよく翻弄してゐるのである

三、また某部隊長は困難なる密林を長驅機動したるのち夜襲をもつて敵陣に突入したるも後援續かざるに至るや敵中に孤軍奮戰すること一週間最後に手兵十數名となるや部下を無理に後方に返し、自らは壯烈なる戰死を遂げたのである『男子われ防人となる甲斐ぞあれ東半球の涯に死ぬれば』その部隊長の辭世である、敵國降伏を祈り、七生報國を誓つて散華せる戰友に對し心からなる感謝と哀悼を捧ぐるものである

四、この勇戰奮闘鬼神を哭かしむるわが軍活躍の狀況はこれを敵國側の報道についてみるならばすなはちクライブ元駐英大使はテレグラフ紙に書を寄せ『ソロモンおよびニユーギニヤにおける日本兵の頑強極まる戰鬪は死を恐れざる 天皇尊崇の信念に基くものにして歐米諸國の兵と異り、その如何に恐るべき敵なるやを表するものなり、對日作戰の特殊性はむしろ日本軍將兵のそのものにあり』と警告しあり、またブナ附近の戰鬪に參加せるロンドン・タイムス記者の目撃談によれば『聯合軍は二ケ月にわたり猛攻し、その間日本軍の一小部隊は遂に包圍せらるゝに至りたるも米軍の降伏勸告を拒否し全滅せり、日本軍指揮官は降伏か、退却か何れかを選ぶべきやの場合は敢然として最後まで戰ひ拔き將兵は皆 陛下の御爲に死すれば來世は 皇室の藩屏となり再び生れ來るべしとの信念に燃え、その精神には驚異とともに畏敬を入れ死を決しあるを見たり』と、また英國新聞は『ガ島における日本兵は驚異的精神を發揮し頑張り合つて八月上旬同島に上陸せる米國軍は有利なる態勢を保持しをるにかゝはらず數ケ月以上を經たる今日なほ日本軍を撃退し得ざる狀況にして、この日本將兵の態度は皆 皇室に對する宗教的精神より出ずるものなり』と述ぶ

五、ガ島、ニユーギニヤ方面のわが部隊の困苦缺乏、辛酸苦鬪の偉功は繰返し述べたる如く大東亞共榮圈の外壁を固め來るべき大作戰の根據を確立し得しめ、また帝國海軍をしてしば／＼大なる戰果を收むるの機會をつくるにも與つて力をいたしたる戰略的大功績のほか以上敵の口をして誇らしめたる如くわが將兵の忠誠勇武猛烈果敢の奮鬪はよく敵の心膽を寒からしめたのである、戰ふといふことはこれ全く犠牲の奉仕である、これら部隊の偉大なるこの犠牲は大東亞戰史に不朽の光を殘すことは勿論であるが、しかし私どもは米軍に萬斛の恨みを殘して斃れて行つたこの勇士たちの仇は必ず討たねばならぬのである、戰線、銃後實に一體となり一億實に一丸となり今日までに戰ひとりたる有利なる戰略態勢と重要資源とを活用して今後いよ／＼戰力を發揮し、ますます積極作戰を展開し必ず米英を屈伏せしめずんばやまざるの覺悟をいよ／＼固めなければならぬのである、日本がかつて一度も、いはんや日本が米國の存立を脅かしたることが爪の垢ほどでもあらうか、しかるに彼らは日本國民を侮辱し經濟的にも軍事的にも帝國の存立を危からしめ、こゝに帝國は自存自衞の絶對的に追込められて必死となつて蹶起したのである、戰爭勃發後ルーズベルトはその戰爭目的をデモクラシーの擁護といつて見たが、それでは國民の戰意が燃えず、よつてルーズベルトは昨年四月この戰ひは『ウワー・オブ・サーバイル』と呼びさらに七月ハル國務長官は『ウワー・オブ・イキズイステンス』すなはちこの戰爭を無理矢理に生存のための戰ひだとこじつけて戰爭目的を僞造し、さらに滑稽なのは昭和十六年十一月廿六日日本に挑戰狀を吹きつけながらパールハーバーの奇襲を種に戰爭と戰略上の奇襲を混同して必死になつて國民の敵愾心を煽動捏造してゐるのである、戰爭目的の僞造、敵愾心の捏造、米國の政治にどこに正義や人道があるのであらうか、たゞ米國民の一部に禍さるるのである、我らはどうしても勝つて勝ち拔いて眞に日本人の實力を彼らに目に物見せて正當なる認識をもつてわれに對して來る樣に至らしめなければならぬのである、之がためには今後敵の反攻を片ツ端から撃碎するのみならず、進んで彼らの心臓部にわがメスを加へなければ傲慢なる米人の戰意を挫折せしむることは難しい、よつてわれらは一億國民の創意と工夫と努力と勤勞により戰場において工場において農場において、家庭において今日の決戰、明日の決戰を戰ふと、もに多少時日はかゝつても彼らが戰爭意思を喪棄せざる限り米國の心臓に必ずわがメスを加へなければならぬのである、われらは必戰に之れを準備してゐる、かうして戰ひ拔いてはじめてわれらは今日の犠牲となられし一萬數千の英靈に大東亞戰役の英靈に本當に靜かに眠つて戴くことが出來るのである

議會展望

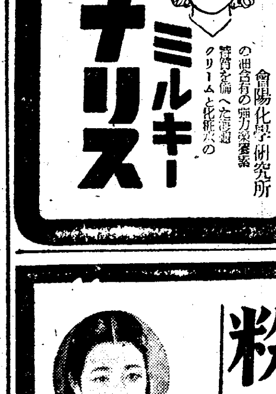
◇……米英撃滅豫算二百七十億圓の臨時軍事費追加案は九日午後衆議院に上程され、十日貴族院本會議で可決され僅かに二日間に成立した、決戰下當然のこととはいへば當然のことだが、議員諸公の勞を多としたい──之で今年中にも米英の息の根を止めようといふ財政的態勢は出來上つたわけだが、一歩退いて考へるとこの二百七十億圓の軍費支出を圓滑に動かしてゆくには國民一同のなみ／＼ならぬ努力が不可缺なのである、豫算が成立したことを單に議會のこと政府のことゝ考へて涼しくしてゆけたのは遠い昔のこと、一家の主人は勿論のこと主婦も子供もそれぞれの日常にこの二百七十億豫算をしつかり結びつけて生活しなければならない

◇……頑張らなければならないといへば十日の貴衆兩院豫算總會における南太平洋作戰の戰況報告は大東亞戰爭の容易ならざることをしみ／＼と感じさせた、ところも同じ衆議院豫算委員室で『默れ事件』を惹起した當時の熱血ぶりそのまゝとうとうに秘めて佐藤軍務局長はて一時間にわたつて正に肺腑をえぐる悲壯苦鬪の戰況を縷々述べた『われらは戰場において、工場において、日常において今回の決戰、明日の決戰を戰ひ米國の心臓に必ずわがメスを加へなければならない』之によつてのみ今日犠牲となられた一萬數千の英靈に本當に靜かに眠つて戴くことが出來るのである』

◇……豫算案は分科會に移つて話が一層細かくなつた、十一日は紀元節で休み、大體十二日まではかかりさうである、しかし豫算案審議も十日までで出るものは出盡した形、十二日本會議上程貴族院送附といふことになろう、同じ頃衆議院で審議中の各種法律案も相當貴族院へ送り込まれる形勢であるが、たゞし東京都制、市町村制改正、戰時行政特例案には文句が多く、多少遲れるかも知れない、貴族院は先議法案卅九件中戰時刑事特別法案一件を殘して全部衆議院送附となり、かはつて衆議院から送附された法律案に取りかかつた

けふの兩院

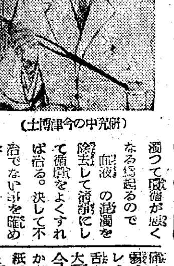
祝日につき貴衆兩院とも休み



中風・高血壓・神經痛 原因を明にした

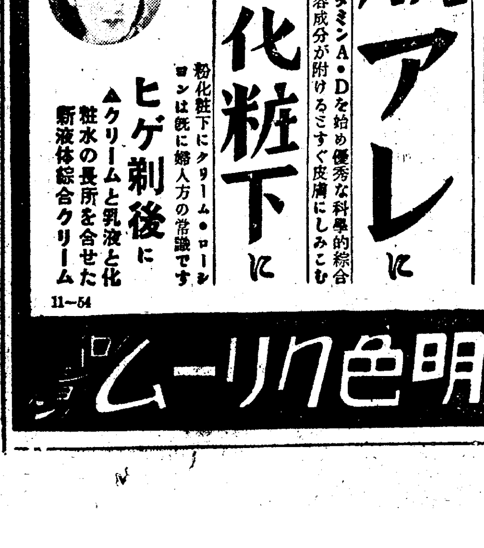
今津博士の素晴しい研究

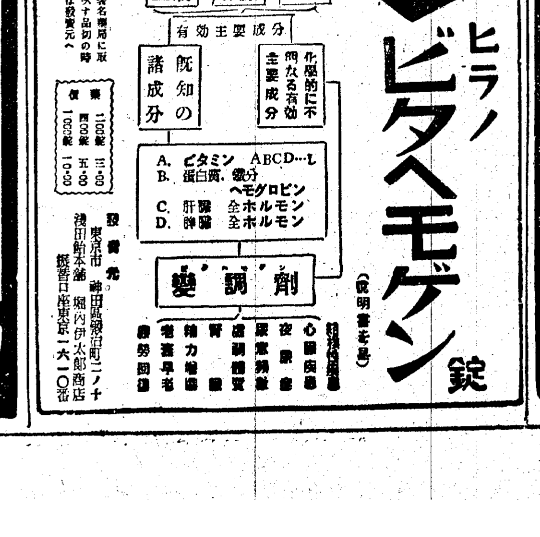
不治でない



（研究中の今津博士）

[illegible]粉で有名な今津博士は數門の學者と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果、酒、煙草、花柳病、梅毒、便秘、偏食、腎臟病、糖尿病、心臟病、胃腸病、冷え込み、過勞、心痛、大ケガ又は大患、難產などで、血液が濁つて痛みが起るので、血液の濁りを除去して清淨にして循環をよくすれば治る。決して不治でない事を確め苦心の末臓物ホルモンから強力な清血劑を發見し、前記の患者に分譲してその服用とリキシンの併用で治り難い病氣をよくし全國各地の同病者から非常に感謝されてゐる。肩こり、頭痛耳鳴り目まひ、動悸ふら／＼卒倒ヒキツケ、手足腰の痛みシビレふるひ、便秘不眠神經衰弱、息切れ喘息狹心症、足腫シビレ、動脈硬化、高血壓、半身不隨舌もつれ等の人は早く信用ある大阪市阪急線三國驛前東北一四五 今津研究所 へ遠慮なく往復はがき本紙を切取り病狀に印をつけ手紙で急ぎ申込まれよ─本人の病原と病狀に適した清血藥法養生法を敎へ治り難い重き病氣も博士獨特の研究と多數の實地經驗により早く快方に導く。同所を訪れた筆者は博士の眞摯な研究と、その立派な治療成績を見聞して、此新療法こそ眞に難病者の福音なりと確信致し、一般病者に推薦する次第である。





南太平洋 最前線死鬪記

【○○基地十日同盟】緒戰に次ぐ緒戰をもつて昨夏以來ニューギニヤ、ソロモン群島方面に戰略的根據設定のわが陸海軍部隊進發のため、ブナに、或ひはガダルカナル島に作戰したわが陸の精鋭が熾烈なる敵を同島の一角に壓迫しつゝ、幾日展開した戰鬪こそ正に文字通りの死鬪であつた、しかも環境條件の惡しきに耐へ寸隙なき敵機空襲を避けつゝ、皇軍將兵の敢鬪精神は彌が上にも昂揚、撃ちて止まむの陸軍魂の眞髓を遺憾なく發揮したのである

いはば物資と精神の死鬪でもあつた、半歳の激戰の戰果は燦として『わが新作戰基礎の確立』の金文字を殘らしめたのであるが南太平洋最前線に奮戰措くも雄々しく○○基地に集結再起捲土の日の速かならんことを祈つてゐる陸軍部隊○○隊長『ガダルカナル作戰に參加』○○少尉『ブナ作戰に參加』に聽いた次の生々しい激戰談こそは民族の血で必勝の信念を綴つたものとして何人も一讀その士氣を鼓舞せずにはおくまい

撃ちて止まむ 陸軍魂の眞髓發揮

○○部隊長談

ガダルカナル島は人跡未踏といつてよく住民も極めて少い、海岸線は幾分平地となつて椰子がまばらに茂つてゐるがこの海岸線を除けば全島陽光も通らない鬱蒼たる大密林に蔽はれ、中央部は峻嶮な山脈が連なり食べるものとて何一つない、敵は昨年八月この島に設けた飛行基地と米國の最强を誇るマリンを約一萬五千揚陸してわが猛攻に抗戰したわけだが、さすがにその抗戰意識も相當に熾烈で特に裝備に至つてはわれ〳〵も驚きを喫しい位に立派だつた、敵前上陸以來密林中にひそんで一擧に攻略の機を狙つてゐたわが部隊に對しその豊富な彈丸をこれ見よがしに撃ち來り晝夜の別なく浴びせ續け、特に基地を近距離に持つ敵空軍は地の利とその多數の新鋭戰鬪機に物をいはせて急降下爆撃に、機銃掃射にわが軍を惱ましました

かく敵は有利な地形に布陣ししかも豊富な航空機、兵器、彈丸を持つて執拗な反攻を恣にしたが、これをがつちり受け止めて一歩も退かなかつたわが將兵の勞苦は到底筆舌に盡せるところではない、三四日も一粒の米さへ食はないのはこの戰場では當り前である、二週間も木の根を齧つて頑張り續けたこともある

從つて猛烈なる下痢やマラリヤの併發、普通ではとても動けさうにもない兵隊が嶮しい必勝の信念の下に頑張つた私の部下の果敢の姿はある重要任務を帶びて友軍に連絡に出た時道路も全然わからぬ文字通り人跡未踏の魔の大密林を八日もかかつてその間一食もせず目的地まで歩き通して完全に任務を遂行した、これなど全く必勝の信念から生れて來る超人的精神力によるものであるが、これは同軍曹一人に止まらず部隊將兵の全部が世界中どこの軍隊も眞似の出來ない驚異的な逞しい精神力を發揮し敵にぶつかつたのである

發熱は卅八度、下痢は一日七回までして腹痛はいはなかつた、仆れるまで頑張り動けるまで銃をとる、その烈々なる精神力があればこそあの壯烈な戰鬪にも勝ち拔きどんな鐵砲も吹き飛ばして終始敵を壓へこれを降伏せしめたのである、皇軍の進むところ不可能といふ文字はないといふことを私自身心から肝銘した、こゝに銃後國民によく認識してもらひたいのは故國を遠く離れた南海の孤島に骨をも埋めぬ死鬪を繰返した將兵の尊い犧牲心に銘記し、一發の彈丸一台の飛行機でもより多く前線に送つてもらひたいことである

機銃に體當り 肉彈戰を繰返す

○○少尉談

ニューギニヤ作戰で私の部隊がブナに上陸したのは忘れもせぬ○○月○日であつた、こゝは地理的條件が非常に惡く上陸以來軍需物資の補給に加ふるに毎日々々雨の連續で弱つた、こゝからモレスビーまで約百粁、而も前人未踏の峻嶮スタンレー山脈はわれらの行手を遮つた、部隊はジャングルを切り開きながらスタンレー山脈を越えたこともある

本格的戰鬪はその日からはじまつたが、戰鬪上特に困難だつたことは道路がないこと、食糧が乏しく孤立してゐたこと、高山峻嶺が椰子、バナナなど南方果物さへ全然なかつたこと、部隊への補給が困難だつたことなどであつた、しかし部隊將兵の士氣は極めて旺盛で最初に遭遇した敵の兵力は約三千、ジャングル地帶に十里近くもある陣地を構築し頑强に抵抗したにも拘らず部隊は一騎當千の氣概で奮戰した

その戰鬪は實に死鬪そのもので物凄いジャングルのため二十米先は全然見えず、五米乃至十米近くではじめて敵味方双方氣がつき戰鬪を開始するといつた行きあたりばつたりの實に凄慘な肉彈戰の展開で、どこから射つて來るか全く豫斷を許さないほどだ、それに敵は空中補給をうけて豊富な彈藥を擁し、無茶苦茶に射つて來る、まことに彈丸の豪雨を彷彿するほかはない、その上敵は手輕な機關銃のやうな兵器で頑强に抵抗する、そこで部隊は一人乃至三人を一組に編成小銃と拳銃を武器に一本道のジャングルを進撃したある時は距離百四十米で敵と對峙中業を煮やした部隊がいきなり敵陣に躍つて行き敵機關銃の足を引つ張つて分捕つたかと思ふと摑み合ひがはじまり銃劍で毆り合ふ、こんな凄じい死鬪が晝夜を分たず一週間も續いたことがある

さて私の應戰したニューギニヤ作戰の特質は敵の戰鬪意識が非常に旺盛だつたこと、皇軍がそれにもまして鬪志旺盛で、あらゆる苦難を默々と突破したことを擧げねばならぬ、數ケ月間僅か一日一合の米、ある時は豪雨で炊けないため生米を嚙りながら十三貫もある重裝備をものともせず、ひたすら皇國のために奮戰したのだつた、特に補給部隊とその高砂義勇隊の活躍は忘れることが出來ない、敵航空基地から目と耳の近距離にあり約十分間で敵機が到着するので毎朝敵襲があり、敵機は地上すれ〳〵に舞ひ下つて銃撃を加へるばかりでなく、一千米の上空から一人の兵隊でも發見すれば爆彈の雨を降らすほどなのに、部隊は大した損害を蒙らなかつたことは御稜威の下盛なる士氣に天佑があつたゆゑと思はれる

大本營發表を耳にし地下の英靈もさぞ滿足であらう『天皇陛下萬歳』を叫んで死んだ戰友を思ひ起し、この戰ひによりわれ〳〵の戰友多數が醜の御楯として散華したが、いまその死鬪により皇軍の作戰が有利に展開されたとのことで感激の涙なきを得ない

敵撃滅の武勳

大東亞戰爭海軍第三回 論功行賞發表

崎山釋夫少將

【東京電話】決戰下再び迎へる紀元の佳節長き邇りでは十一日海軍關係大東亞戰爭第三回死歿者論功行賞の御沙汰あらせられこの旨同日午前零時海軍省ならびに内閣賞勳局よりそれ〴〵發表された

海軍省公表（十一日零時）本日海軍戰歿將士の一部に對し論功行賞の御沙汰を拜したり

今回恩命に浴したるものは大東亞戰爭勃發より昨年七月に至るまでの間において西太平洋、印度洋、支那大陸など各方面において勇戰奮鬪せる將兵の一部にしてうち殊勳甲として御賞せられたるは海軍少將崎山釋夫以下二十七名なり

殊勳甲

功三旭二　少將　崎山　釋夫　鹿兒島
同　旭三　大佐　高嶋　秀夫　福井
同　同　同　田中　光夫　佐賀
同　小綬　中佐　野口　保一　長野
功四旭五　少佐　内田　謙一　福井

横須賀關係
功五旭六　特務少尉　田村　圭二　埼玉
同　同　兵曹長　遊田　誠一　岩手
同　同　同　福澤　豐太郎　青森
同　旭七　一曹　井坂　茂三郎　茨城
同　同　同　藤井　八郎　靜岡
同　同　同　澤入　重雄　群馬
同　同　同　柏尾　實　宮崎
同　同　同　沖　勝太郎　北海道
同　同　飛行兵曹長　羽田　港夫　長野
同　旭六　整備兵曹長　細原　正治　長野

佐世保關係
功五旭七　二飛曹　森本　豐　徳島
同　同　同　上岡　信昭　高知
同　同　同　木村　靜夫　鹿兒島
功六旭八　三飛曹　綿倉　利夫　鹿兒島
同　同　一飛　後藤　修　大分

舞鶴關係
功五旭五　特務少尉　芹澤　庄次　富山
同　同　同　外賀　五一　東京
同　旭六　兵曹長　吉田　豐次　金澤
同　同　同　齋藤　武　福井
同　同　兵曹長　清水　計作　新潟
同　旭七　一曹　高井　文七　富山
同　同　二曹　松田　松太郎　山形

民間功勞者 陸軍側生存者行賞

【東京電話】長き邇りでは十一日陸軍關係支那事變生存者第卅八回論功行賞の御沙汰あらせられた、今回行賞の御沙汰を拜したものは支那事變勃發以來北支方面において幾多の困難を克服して通信事業の業務に活躍、皇軍の作戰に多大なる貢獻をなしたる華北交通株式會社および華北電信電話株式會社職員でそのうち叙勳の光榮に浴したるものは六千四百十三名で、その主なるものは左の如くである

華北交通
旭二　總裁　宇佐美寬爾
同　理事　杉　三郎
同　同　下津春五郎
旭三　同　平田驥一郎
同　同　太田　久作
同　同　山口　十助
同　同　佐原　憲次

華北電々
旭二　總裁　井上　乙彦
旭四　理事　渡邊晋二郎
旭三　同　和田　秀男
瑞三　同　淺見　毅

樞府定例本會議

【東京電話】十日の樞密定例本會議は　天皇陛下　臨御のもとに午前十時より宮中に開會原、鈴木正副議長以下各顧問官、政府側谷外相森山法制局長官その他關係官出席
一、友好および文化的協力に關する日本國、ブルガリヤ國間條約締結の件
を上議、全會一致これを可決して同十一時五分閉會

滿洲國蒙古 政府文官へ 勳章贈授與

【東京電話】長き邇りでは今回支那事變に於て滿洲國および蒙古政府文官でよくその職域に奉公し大東亞共榮圏確立に貢獻せる功績を賞せられ勳章の贈與または授與の御沙汰あらせられた、その主なるもの左の如し

滿洲國政府關係
重光　駐華大使　呂　榮寰
瑞二　元經濟部大臣參議　蔡　運升
同　元興安局總裁　朴　鳳爾
重光　元經濟部大臣　孫　基昌
瑞二　前司法部大臣現參議　張　煥相
重光　元經濟部大臣現滿洲信々總裁　韓　雲階
旭二　元總務廳長官　星野　直樹
瑞三　交通部大臣　谷　次亨

蒙古自治政府關係
旭二　前最高顧問　金井　章次
旭三　副主席　于　品卿
同　前副主席現大同旅蒙理事長　夏　恭
同　參議府議長　卓特巴札普

御内帑金御下賜

感激の社會事業團體

【東京電話】長き邇りでは畏く紀元二千六百三年の紀元の佳節に當り全國各地の私設社會事業團體に對し、事業御奬勵の長き思召をもつて御内帑金御下賜の有難き御沙汰あらせられた、光榮の團體は各省所管を通じて全國九百四十團體に及び關係者一同は思召しのほど恐懼感激申上げてゐる、各省所管別は次の通りである
▲内務省所管　財團法人和光敎園（朝鮮）をはじめ百二十二團體
▲司法省所管　樺太保護會
▲文部省所管　私立函館盲啞院（樺太）をはじめ二百六十六團體
▲遞信省所管　門司港郵便局組合（北海道）をはじめ四十九團體
▲厚生省所管　財團法人北海道社會事業協會（北海道）をはじめ三團體
▲大東亞省所管　財團法人大連聖愛醫院（關東州）をはじめ十八團體

鐵鋼統制會支部 機構を改革 人事異動も斷行

鐵鋼統制會朝鮮支部では半島鐵鋼界の客觀情勢に對應しかつ總督府當局の要望もあり今回の支部長更迭を機に支部機構の整備と陣容强化を斷行することに決し目下本部と最終的打合せを進めてゐるが、遲くも本年度末迄に實現する段取であるが、その第一着手として鐵鋼販賣支店に次長制を實施、初代次長に本店條鋼第三課長白石頼男氏が就任に決定、氏は十三日着任する、同氏着任後、支店幹部級に相當の異動を斷行、陣容の編成替をなす豫定であるが、この結果支部長の鐵鋼販賣と原料統制兼任も名目上のみの問題となり實質的には支部長として監督の任務を期待される、なほ同支部では新たに分課規程を制定することになり目下成案を急いでゐるが同時に課の編成替も考慮中で大體現在の總務、業務第一、業務第二、總務の四課を總務、業務、原料、配給、發務の五課となすことになる模樣である

商工經濟會の內容 日商から朝鮮へ內示

懸案の商工經濟會法案は、目下開會中の第八十一議會に提出され、このほど日商より朝鮮、京城兩商議はじめ鮮內各地商議へ、右法案內容を內示して來た、それによると商工經濟會の役員組織は會頭一人、理事若干人、監事若干人、評議員若干人および副會頭二人以內、理事長一人を置くことを得ることになつてをり、朝鮮において右內規に順應する模樣であるなほ現在の商工會議所議員に代る評議員および監事は定員は未定であるが、現議員定員より若干減員されるものとみられをり、任期は正副會頭、理事長、理事は各三年監事、評議員は二年となつてをり最近評議員任期は現在の三年より一年短縮されるわけである

總督、軍司令官參列 神宮の紀元節祭

朝鮮神宮では紀元節當日の十一日午前十時から小磯總督、板垣軍司令官以下軍官民多數參列の下に嚴かに紀元節祭を執行、肇國の御理想を偲び奉り併せて皇國の彌榮を祈念する

防空監視隊員 感謝資金

朝鮮新聞社、朝鮮防空協會本部共同主催のもとに募集中の防空監視隊員感謝資金は各方面の認識と熱誠により日一日と累增してゐるが八日までに朝鮮防空協會本部、同江原支部、毎日新報、朝鮮商工新聞及び本社等取扱分は左の如く總計一萬九千圓に達した（町名のみは全部京城府內）

▲五千圓　京城府太平通京城日報社▲千圓　京畿道興行協會▲二百円　朝鮮航空事業社▲千圓　鍾路　株式會社和信▲四百卅一圓六十一錢　鍾路　和信商事株式會社及社員一同▲五十圓　京畿道食料品卸賣商業組合職員一同▲四十七圓五十錢　東大門警防團第六分團員一同▲三圓　京畿道楊州郡廣灘面孔德里安田榮▲五百圓　旭町國民總力本町番聯盟▲百圓　古市町國民總力天理敎京城聯盟大槻次郎▲五十圓　永樂ビル特設防護團一同▲二十三圓　黃金町眞宗光照院代表天羽忍全▲九圓三十六錢　南大門國民學校伊佐喜子▲二百圓　長谷川町鮮滿經濟研究所▲四十七圓五十錢　貞洞町西大門國民學校職員生徒一同▲二圓　漢江通日蓮宗萩原妙善法院▲一圓五十錢　京畿道漣川郡朔寧公立國民學校三年生一同▲百圓　鍾路一丁目金剛俊▲百圓　樂園町關嶼▲五圓　抱川郡新北面新平里平沼淸一▲五円　抱川郡新邑里松原新一▲五圓　南大門林ハン▲五円　京町高月迪子▲五十円　明治町明治女子從業員一同▲三百円　黃金町朝鮮取引所社員一同▲五百円　南大門通朝鮮殖產銀行▲十圓　朝鮮總督府專賣局印刷工場特設防護團▲五圓　南米倉町門司立志▲百圓　本町一丁目中村榮▲五百圓　南大門通旭藥品商會▲二百圓　錦町野田勝弘▲廿圓　鍾路二丁目牛島會館女給一同▲百廿圓　內資町輔仁商業學校▲藥劑員原勝平▲百円　京城府永樂町高橋只一▲百円　黃金町二幸商店▲五十円　和光敎園代表秋野順導▲十五円　新設町永山榮助▲十円　御成町猪吉要▲五圓　匿名▲二圓　惠化町河瀨榮松▲千五百圓　京城府廳職員一同代表古市進▲百圓　黃金町二丁目張本晩錫▲二百圓　同趙俊鎬▲百圓　黃金町二丁目金用淳▲百圓　堅志町伊東致昊▲五千圓　太平通一丁目毎日新報社▲五十圓　本町貸家組合主事楢松靜次郎

總計五十二件　一萬八千九百二十四圓二十錢

勝拔け荷役の增强

倉茂報道部長談話發表

朝鮮軍倉茂報道部長は去る八日から全鮮一齊に展開せられてゐる港灣荷役增强週間にあたり十日次の如き談話を發表、荷役作業の重要性を說き一般の奮起を促した

物を運んだり、積み卸したりする人手が不十分だと物がありながら食糧難に苦しんだり、生產の增强にやりくりをせねばならぬことゝなる、決戰段階に突き進んだ大東亞戰爭に勝ち拔くためには大陸の荷役戰においても斷じて勝ち拔かなければならない、これがためには荷役、とくに港灣荷役能力をさらに增强し船舶運航能力を最高度に高めなければならぬ、船舶は多數出入するが港灣內には一隻の船舶さへ見受けぬほどまでに船舶運航の能率を高めなければならないのである、百萬トンの船が或港の荷役不十分から二日間餘分に碇泊するならばそれは二百萬トンの運送力の損失となり、反對に荷役が一日早く終了するならば百萬トンの船腹を浮びあがらせる譯である、また如何に多量、船から荷が降されても陸上荷役が不十分で荷物が徒らに埠頭や倉庫に積みあげられてゐるのでは荷揚げせられぬのと同樣である、すなはち荷役增强のためには港灣における臨海各々の荷役能力を向上するのみでなく、さらに海陸相互の聯繫をより圓滑に澁滯なからしめなければならぬのである、近代戰においては荷役關係者の努力如何は前線における作戰の圓滑なる進展と銃後における生產の擴充とに至大の關係をもつものであつて、荷役業者の總力戰的役割は誠に重大といはなければならぬ、こゝにおいてか荷役の國力增强に寄與する所以を感銘して荷役者の心構へを確立せしめるとゝもに勞役就業の合理化をさらに徹底せしめ、あるひは給與の適正などもよく考慮して荷役關係者一同が喜んで全力を傾倒するやうにさせなければならぬとともに荷役關係者もまた各々死力を盡してその本分を完了して貰はねばならぬことはもちろんであるが、これを平時の慣習その他給附條件にのみ執着してゐるが如きことあらばそれは戰時下の事態を認識せぬものといはねばならぬ、戰時の船舶集團運航にあたり、晝夜を問はず激しい勞務に從事してゐる荷役關係者の責務は戰爭の進展に伴つて今後さらに加重せられることは明白であつて關係業者がその責務を自覺されて近來大いに能率を向上せられ生產擴充部門にあるひは食糧運送部門に多大の貢獻をせられてゐる努力に對しては深く感謝致すとともに決戰段階に處する業者の使命いよ〳〵重きが故にこの際なほ一層の奮起を望んで已まない次第である、また荷役能力の向上と聯繫して積荷の取扱ひにはとくに親切心をもつて當られんことを望む次第である最後に一言したいのは荷役增强のために直接荷役關係に從ふ人のみならずその家族の方も同じ心になつて貰はなければならない、激しい勞務から歸宅した荷役關係者により溫い手と優しい心遣ひとをもつて疲勞を速かに回復し元氣一杯で能力向上にあるひは海陸の圓滑なる聯繫に全力を傾注することが出來るやうに取りはからつて頂けなければならない、かくしてこそ近代總力戰の意義に添ひ國家に御奉公することゝなるわけである

單なる浮說 衣料の切符制實施

上瀧殖產局長言明 當局既定方針堅持

最近時局をわきまへぬ衣料品の思惑買付けをなすものが横行し、これは近く實施の切符制を見越す買付ともみられるが、また衣料品の綜合切符制を朝鮮でも實施せんといふデマに踊らされて買占め、買溜みなどが原因の大部分をなしてゐる、しかし右巷間で傳へられてゐる衣料綜合切符制の實施云々は全く根據のない浮說であることは勿論で朝鮮での衣料切符制は絕對實施せざる既定方針は微動だにしないのである、關係當局はこの浮說が大衆に滲透し思惑買ひが行はれてゐるのに鑑み、四月上旬開催の定例道知事會議においても關係當局から朝鮮の衣料制はこれを實施せざる方針を再び闡明し、この種のデマを一掃する方針であるなほ當局ではかゝる浮說に迷はされぬやう切に一般の自重を要望してゐる、右につき上瀧殖產局長は次の如く語る

一、最近衣料の綜合切符制を實施するかの如く巷間の浮說が行はれてゐる、その原因と見られる事情を各方面の情報から判斷すると

一、毛織物の價格の改定を當局で考慮中であるが、これに先立ち改正に伴ふ業界の影響を判斷するため在庫毛織物を業者の團體が自發的調査を進めてゐるところからこれを綜合切符制の前提と臆測し洋服屋方面から切符制實施を放送してゐること

一、內地の衣料切符制の品目の追加ならびに强化、現今の纖維界の情勢から切符制は必至であると臆測してゐること

各地大引一覽（十日後場）

銘柄	朝取短期 大引	高値	安値
朝新	—	二一・九	二一・八
東新	八四・八	八四・九	八四・七

隨想錄

我が大本營發表の公正なのは、開戰以來ずつと世界を瞠倒し、心服させてゐるが、九日の發表には、流石に敵味方共に固唾を吞んだとおもふ▲南太平洋の海戰は、今次大戰の關ケ原であると我も云へば敵もさう信じて執念深く反撃し來つてゐる從つて世界の視聽も此處に集つてゐたと云つてい丶時である▲大本營發表によつて、茲に我方は、南太平洋新作戰の基礎を確立すると同時に、用兵の妙を極めて、戰略的根據を設定し得たのがわかつた。他に陣地を移すには、一つの作戰を完全に終了せしめて、神速、啞つといはせるものがある▲御稜威の下、戰ふ洋上に軍艦と飛行機が死鬪を繰返す間に、我が陸軍部隊はニューギニヤに、ソロモン群島に作戰して、敵に痛烈なる鐵槌を下した結果、今度の發表の如き結果を得た。いかにそれが凄まじかつたかは、敵兵二萬五千、敵機二百三十機、艦船の損害百三十隻を加へると他の戰果に見てもわかる▲これに敵はいかに强大な生產力を誇つても、ちよつとには回復出來ぬ程の深傷を負つたことになる。今に始まつた話ではないが皇軍將兵の忠勇と勇敢さには、頭がさがるばかりである▲しかし我方にも一萬六千餘人の尊い犧牲者が出てゐるし、飛行機の自爆と未歸還が百三十機に及んでゐる。これ兵家の常として我の肉を斬らせて敵の生命を斷つたのではあつても、襟を正して感謝哀悼の念を捧げねばならない▲戰線に一喜一憂してはならぬとはいはれるが、われ等はこゝに敵愾心を勃々と新たにし、一層奮起して前線の將兵と共に戰ひ拔かねばならない。

純正酵母劑　陸軍・大學病院御採用
●消化及び食慾を强盛し便通を調整
●V.B復体・消化素・榮養素等を整含
エンツァイマ
大阪今橋貳丁目　エンツアイマ製藥會社

銘柄	大引	高値	安値
大新	—	—	—
鐘新	七七・〇	七七・三	七七・〇
高周波	九〇・四	九〇・五	九〇・四
鐘紡	—	—	—
三重新	五五・五	五五・五	五五・〇
小林	七〇・五	七〇・五	七〇・五
滿業新	—	—	—
製鐵	—	—	—

大引 三・〇〇分

大株 短期 銘柄	大引	高値	安値
大新	四〇・八	四〇・八	四〇・八
鐘新	七〇・二	七〇・三	七〇・九
鐘紡	一二八・五	一二八・九	一二八・二
東紡	一四六・〇	一四六・四	一四五・五
日石	七六・二	七六・四	七六・二
日立	九四・〇	九四・八	九四・〇
東新	八五・〇	八五・〇	八四・八
帝人新	六八・七	六九・〇	六八・七
郵船	九六・五	九七・一	九六・五
商船	八七・二	八八・〇	八七・二
三重工	九六・七	九七・二	九六・五
神戸鋼	九四・七	九四・九	九四・七

大引 二・五六分

東株 短期 銘柄	大引	高値	安値
東新	八四・八	八四・九	八四・八
郵船新	八二・六	八三・一	八二・六
三菱重	九七・四	九七・六	九七・四
鐘新	七六・九	七七・三	七六・八
帝人新	六八・九	六九・一	六八・九
日立	九四・四	九五・〇	九四・三
大新	四五・一	四五・三	四五・一
鋼管	七〇・九	七一・〇	七〇・六
日石	—	七六・六	七六・五

大引 二・四七分

決戰！決戰
頑張れ示せ國民の底力
◎決戰體制下の生產增强に證券投資
◎國策債券は米英撃滅の源泉
京城府明治町二丁目
秋田證券
電話本局代表②五一五五

文化 佳き紀元節

則武三雄

菊花の御菓子を頂いて
かへつた思ひ出
四大節だけ袴をはいて行つた
村の小學校の思ひ出
今は國民學校の生徒が
レンネル沖の海戰やイサベル島の
大捷を
口々にさけびながら登校する
ケフハ　キゲンセツ
神武天皇さまが御即位あそばされた日
あかるい少年の聲を聽きながら
私はたつとい紀元の日に思ひをはせる
神武御創業があつてから今年は紀元二千六百三年
その遙かなる歷史を想ふ
それから現在戰はれてゐる歷史の
大きさに
始馭天下之天皇
御即位の日の大詔　ただしきを惟ふ
紀元二千六百三年　その年輪は天下に比なく
正義のみ戰はいまにたたかはれ
志を遂げずば竟に歇まず
海ゆかばみづく屍
大君に身を擲げし
軍神の御靈はわれらの裏に生きて
遂に死なざるべし
少年よ　どうして日本がよい國か
君たちは知つてゐるだらうか
よい友達があるから
よい御本があるから
僕たちが翔ける野や山があり
山にはよき鳥が啼き
海に包まれ　よき父よき母あり
けつして敵に負けなかつた國
譽があれば一そう强い
この萬世一系の神國を承繼ぐ者
それが君たちの雙肩にある
女子はやさしい母になり
菊の花の樣に純潔な日本
青空高くひるがへり
白地はなんとさはやかな
日の丸の旗を心として
われらの榮光に進んで行かう
御旗の下に死する日まで
けふの佳き日に誓ひあはう
☆
二月十一日はまた僕の誕生日
ほんたうは十日に生れたのを
父が十一日に命けたのだといふ
少年の時僕はそれが嫌だつた
今では　故い父の志として
ただにありがたみまさきく僕の誕生日にしよう
まさきく護つてゆかうとおのがじし誓へり

不連續線 生ける幸

既に立春も過ぎて、梅のたよりを待ちながら、紀元節の佳き日を寿ぎまつる時、南には冬も寒もなき灼熱のもと、新しい歷史のために、盡忠の勇士の死鬪がつづけられてゐることを知らねばならぬ。

神武天皇が橿原に奠都し給へる時の大詔『八紘を掩ひて宇と爲むこと亦可ならざらむや』の御言葉が、そのまゝ三千年を貫いて、今、顯現されつゝあることの大らかさをも知る。

まこと、有難き國の甲斐ある時に生れあはせた吾等である。

優秀映畫の 小型普及を斡旋

國民必見の優秀映畫を半島皇民に一人も洩れなく觀賞させようとの親心から、總督府情報課映畫班では時局下の資材難を克服し普通フイルムの十六ミリ化による計畫を進めてゐたが、このほど情報局の正式承認を得たので愈よ近く全鮮的普及の實現に乘り出す

まづ學校、公共團體の小型映寫機々構の確立を目指し、その設用設備の經濟的な利便な同機設置の斡旋を行ふ一方『ビルマ戰記』『ハワイ、マライ沖海戰』等を早急に十六ミリに縮寫し各道が現在手持ちの巡廻映寫機關を利用して都會地は勿論奥地まで優秀映畫による皇民敎育に資することになつた

映畫ニュース

★豐田四郎監督來城　半島の徵兵制を記念して朝映で製作する劇映畫『若き姿』演出の委囑を受けた東寶映畫の豐田四郎監督は同じく撮影を擔當する三浦光雄氏と同行してこの程來城したが今回は下調査だけで一先づ十五日頃歸東、脚本を再檢討した上で三月初旬から撮影に着手する筈である

文化だより

◇佐藤九二男氏　帝大病院を退院と同時に京城中學を辭し今後は畫業に專念することになつた
◇高橋馨氏（日蓄工業京城副支店長）同社大阪支店に轉任十一日『あかつき』で離城
◇多磨短歌會二月例會　十四日（日）午後一時から三越三階社交室で開催、雜詠一首、會費五十錢持參のこと

京城歌壇　七井實選

京城　中村瑞津子
水仙の蕾いおけていつ咲くかわからぬまゝに一月は經ぬ

同・姉尾　雄一
驅てばその胸毛を風に吹き散らし雉は落ち來ぬ石の如くに

元山　柴田野衛留
宿直の鍵の上に寢ころびてストーブの音聽くは樂しも

黑河　高山　英鏡
ゆくりなく友の戰死をこの朝の新聞に見て心さわぐも

『雜詠』二月廿日（土）締切▲官製ハガキに一人一枚三首限り

ニキビを取る
自宅療法　無代進呈

ひどいニキビで永年困つた私がスツカリ治つた自宅療法の秘訣をお知せ致します。吹出物や面皰ニキビ皰がどうしても治らぬガンコなニキビでお困りの方は今すぐ御ハガキ下さいませ。親しく御返事申上げます。
（元祖自宅療法）安藤文子

世界の王者
十一日ヨリ十三日マデ
ワルター・ヤンセン
シビル・シュミッツ
ワルター・フランク
主演
戰場用の鋼鐵人間が唸聲を上げて暴れ出した！見よ！百萬ボルトの高壓殺人光線の殺戮だ！
新家庭暦

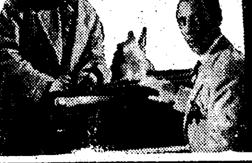
松竹映畫　文藝巨篇
佐分利信
高峰三枝子
桑野通子
演出　清水宏
大陸劇場

●男性ホルモン　ユーステロン　錠劑　注射●

京城・日本勸業證券株式會社京城支店

足らぬ足らぬは工夫が足らぬ
日露戰爭の戰費は、その八割を外國から借りてまかなつた。しかし大東亞戰爭の戰費は一文も、他人の財布を當てに出來ない、一錢一厘もお互ひの財布から、出さなければならないのだ。自力で勝つのだ！　さうだ　お互ひ日本人たるもの、財布をはたいて　勝ち拔く戰費を作らう。みんな工夫をして、もつと債券を買はう。

文部省推薦
流血だ！銃聲だ！戰慄だ！防諜映畫の決定版はこれだ！
憲兵司令部指導
開戰の前夜

田中絹代・上原謙・竹内良一・齋藤達雄・木暮實千代　主演
松竹大船作品　朝鮮映畫配給
吉村公三郎　演出

今日は早朝九時開場
京城寶塚劇場
京城劇場

商業登記公告

[illegible]

讃へよ"神武創業"の佳き日
勝抜く決意も新た
全鮮で譽の銃後功績者表彰

神國日本の□統を顯示して大東亞戰下意義一しほ深く迎へた紀元節、この朝大和島根の津々浦々には祖國の日章旗が靡へり神武創業のかみの巨なる□を讃へる、愛國半島でも午前九時の國民の時間を期し一齊に宮城を遙拜、赤誠を捧げて武運長久祈念、勝ち抜く決意を強固にするほか、午前十時から朝鮮神宮の聖域において小磯總督、板垣軍司令官をはじめ在城朝官民代表參列の下に紀元節祭を嚴肅に執行、皇國の彌榮を祈念する、このほか佳節をトして各道においていて功勞者表彰式を擧行するが京城でも府當功勞者、優良防空監視哨、愛國班、教育功績者、公共團體、社會教化功績者、産業勞務戰士、孝子節婦、道勤功勞者、警察官などを總督府、京畿道、京城府、府民館の各所で擧行、夜は京城府、毎日新報、本社の共同主催で『紀元節奉祝の夕』を開催してこの佳き日を記念することになつた

勤勞章に輝く
京畿道の五氏決定

産業勞務戰士への金環ともいふべき輝く京畿道勤勞章に輝く人々は立見長吉（五九）廣海正雄（三七）猪崎松太郎（四九）金山登（四五）都築貞太郎（六四）の五氏と決定、紀元節の佳日これが表彰式を擧行、高京畿道知事より授與することとなつたが各人の略歴は左の通し

龍山工作株式會社龍山工場長　立見長吉氏

氏は東京府立工藝學校を卒業後龍山工作株式會社龍山工場に入社し勤續十七年昇進して同社工場長に就任この間刻苦精勵殆んど無缺勤にて孜々として職務に挺身のみならず勞務の餘暇を利用して業務上の工夫改善に意を用ひ鐵道信號機類製作機を初め特許發明も數件ありその努力と勤勞精神の旺盛なるは工場全員感激の的となつてゐる

龍山工作株式會社加工組長　廣海正雄氏

龍山工作株式會社に入社すること十四年精勵恪勤、常に熱烈たる勤勞報國の精神を堅持して部下の指導に、作業改善、能率增進に挺身、優秀なる技術は同社の至寶とするところである、京城府龍山普通學校卒業後鐵道局京城工場に勤務後今日に至る

日立製作所仁川工場職長　猪崎松太郎氏

茨城縣日立製作所に入社後同製作所仁川工場の設立と同時に來鮮、勤續二十六年に亘り機械施設の工夫改善、其他治具編製、起重機、モーター等の設計改善に優秀なる技術を示し特に部下工員の指導鍊成には率先垂範するところ多大であつた

住友永中鑛山採鑛監督　金山登氏

十五歲の幼時より抱川郡永中鑛山の採鑛夫として就業今日に及ぶ廿八年間鑛山と共に生長その責任觀念の強きことは鑛夫間に定評あり、先に全鮮鑛業從業員として鑛山聯盟より表彰されること二回に及ぶ文字通り職域奉公の權化

日本車輛製造株式會社仁川工場職長　都築貞太郎氏

氏は名古屋日本車輛製造株式會社に入社、同社仁川工場へ轉勤以來勤續二十四年作業能率增進に努め六十四歲の老驅に鞭つて部下工員の指導に專念し若き社員から慈父の如く慕はれてゐる

私設社會事業功績者

朝鮮社會事業協會では本年も紀元の佳節にあたり左記私設社會事業團體に對し助成金の交付を、また私設社會事業從事功勞者に對し同會總裁閑院宮載仁親王殿下より表彰狀に金一百圓を添へ表彰せらるゝこととなり本日當該道知事より各團體竝に本人に對し傳達せらる

一、助成金交付

京城府　社團法人京城府社會事業協會

京城府　京城天主教會保育院

京城府　社團法人鎌倉保育園京城支部

仁川府　仁川天主教會海星保育院

平壤府　平壤佛教濟生院

同　平壤育兒院

平原郡　永柔天主教會養老院

二、功勞者表彰

京城府　京城天主教會保育院　幹事　朴吉那羅氏

模範防空監視隊

〝空の防人〟防空監視隊の勞苦に報ゆるため目下朝鮮新聞社、朝鮮防空協會共同主催で大々的に監視哨獻金の募集が展開されつゝある折柄、けふ十一日紀元の佳節をトし朝鮮防空協會では全鮮より多數の模範防空監視隊、隊員竝に防空監視に協力援助せる者を選び、同協會總裁田中政務總監、或は會長たる內務局長より左の通りそれぞれ表彰を行ふ

防空監視隊（本部、哨、監視哨七三）防空監視員（六一二）三年以上勤續後退職者（二八六）防空監視協力援助者（二一二）計一一九二

京畿道でも表彰式

銃後防衞の重責を双肩に擔ひ日夜酷寒と戰ひつゝ國土防衞の第一線に起つ防空監視隊員竝に熱誠防空監視員に對する表彰は紀元の佳節をトして朝鮮防空協會總裁及び京畿道知事よりそれぞれ表彰狀を傳達されるが、榮の被表彰者は次の通り

◇朝鮮防空協會總裁表彰　▲團體＝〇〇監視隊本部外五監視哨▲個人＝稻島藤氏外四十七名

◇朝鮮防空協會長表彰　▲退職者の部＝豐田準一氏外三十名▲後援者の部＝金仁得氏外十七名

◇京畿道知事表彰　▲團體＝〇〇防空監視隊本部▲個人＝中田久雄氏外卅三名▲防空關係保民愛國班＝京城府本町一丁目聯盟第二區第七愛國班外廿九愛國班▲警防團並警防團員＝警防分團（團體）京城府本町警防分團長加藤要氏外九十七名（個人）

鮮鐵から三氏

鮮鐵に永年勤續し職務精勵、從業員の模範と仰がれる左の三氏に對し紀元の佳節に鐵道顯功章令に基く第一回の地方表彰として山田鐵道局長から表彰狀並に勤勞章が授與されることになつた

▲京城工場機關車職場技工金光昌信（四七）＝勤續三十年

▲同仕上職場金本德平（五〇）＝勤續三十一年

▲京城機關區修車掛兼技術掛中島一（五二）＝勤續二十五年

社會教化功績者

總督府の社會教化功績者選奬規程による表彰者は左の十一氏で今日の佳節に當該道知事から表彰狀と金一封が傳達される

京畿道京城府室山町一二五　會社重役　今西健郎

◇業績の概要　普明學院を創立して兒童教育に盡し町內青少年の指導鍊成、生活改善に努め其の功績顯著なり

忠淸北道沃川郡大川里四八四　醫業　松山康平

◇業績の概要　農業又は國語講習會を開設して青少年の指導誘掖に努め部落民に時局認識を徹底せしめ皇道精神の昂揚に盡瘁する等社會教化に貢獻すること極めて多し

忠淸南道天安郡笠場面下場里　鑛業　平川鳳烈

◇業績の概要　惡弊陋習の徹底的改善を始め志願兵制度、徵兵制度、朝鮮青年特別鍊成制度の趣旨普及び徹底に協力し軍人援護事業にも獻身的努力を續ける等其功績數からざるものあり

全羅南道順天邑梅田里一六〇　辯護士　木尾良□

◇業績の概要　皇國青少年の育成に努め常に輿論の指導、國體思想の普及、時局認識の徹底を圖り志願兵制度、徵兵制度の趣旨普及に盡力し社會教化上の功績見るべきもの多し

慶尚北道迎日郡□□溪鳳洞八〇四　農業　金城仁濟

◇業績の概要　部落の生活改善及び地方改良等に努め又志願兵制度趣旨普及、貯蓄獎勵、重要物資の供出に關し部落民を督勵し其の任務を遂げしむる等功績顯著なり

慶尚南道固城郡固城邑東外洞二七一　酒造業　大田一夫

◇業績の概要　固城學院を創立して兒童の訓育に盡瘁し公設運動場の建設を始め軍用機の獻納、神祠の奉齋移轉等には率先寄附して一般に範を垂るる等社會教化上に貢獻する所多し

平安南道平壤府新陽町一七五ノ二七號　牧師　河本志強

◇業績の概要　平壤府內唯一の社會事業機關たる愛隣院を始め託兒所、無料育兒所等を設立して自ら其の經營維持に當り又貧民の救濟、勤勞婦女子の保護に盡瘁し傍ら基督教の日本化に協力皇道精神の昂揚に努むる等其の功績顯著なり

平安北道博川郡博川面□興洞五九〇　農業　金城番長

◇業績の概要　數萬圓の私財を投じ金石山農士學校及愛隣學院を設立して産業戰士の育成並に未就學兒童の訓育に盡瘁する外常に人の啓蒙、時局認識の徹底を圖る等其の功績見るべきもの多し

江原道淮陽郡蘭谷面泥湯里二一四　農業　大原啓□

◇業績の概要　部落の陋習改善を始め青少年の鍊成、國體本義の透徹、志願兵制度、徵兵制度等の趣旨普及に努め其の功績見るべきもの多し

咸鏡南道端川郡端川邑大成里三六　農業　宮本基善

◇業績の概要　書堂、幼稚園を設立して青少年の教導鍊成に盡力する外貧困學徒には學資金を給與する等其の功績多く又地方改良社會教化事業にも貢獻する所多大なるものあり

咸鏡北道淸津府羅南東本町八四　新聞記者　金山昭龍

◇業績の概要　平素地方の思想淨化に貢獻する所多く又最近に於ては志願兵制度を始め徵兵制度及朝鮮青年特別鍊成制度の趣旨普及の爲め講演會或は講習會等を開設し自ら陣頭に起ちて本府施政の徹底に努むる等社會教化上貢獻する所多大なるものあり

地方公共團體功績者

本日の佳節に、地方公共團體功績者として朝鮮總督より慶尚南道密陽學校組合管理者森藤幸松、平安南道孟山郡玉泉面長白川常道、江原道寧越郡酒泉面長中鄕廣国の三氏が表彰されたが、右につき新貝司政局長は次の如く語つた

今回選奬せられました三氏は何れも多年地方行政の第一線に起ち敬神思想の啓培に、産業の發展に或は教育の振興に至誠もつて一鄕の興隆に奉公せられ地方行政の進展に多大の貢獻をせられました功勞者でありまして廣く他の模範として推奬せらるるものでありその功勞に對して深甚の敬意を表するものであります、今や大東亞戰下決戰第二年を迎へ國家の總力を擧げて聖戰の目的完遂を期すべき秋地方行政の最先端に立ち直接民衆を指導して國策の具現に當る者の使命寔に重且大なるものがあります

教育功績者

けふの佳節に朝鮮總督より教育功績者として選奬される光榮の人々左の如し

晉州師範學校長堤政助、京畿道京城南大門公立國民學校長岩崎潤、同開城北町公立國民學校長柴崎直太、忠淸北道忠州校洞公立國民學校長前田省一、忠淸南道大田榮町公立國民學校長岡崎爲一、全羅南道光州東公立中學校長宇留島喜六、慶尚北道安東公立農林學校長原口良策、慶尚北道大邱公立國民學校長平野五作、慶尚南道鎭海第三公立國民學校長村瀨保一郎、同釜山公立幼稚園長野田マキヱ、平安南道平壤敬臨公立國民學校長矢神普賀、平安北道東下公立國民學校長丹山在龍、江原道三陟東公立國民學校長山本盛之、咸鏡南道咸興錦町公立國民學校長狩野虎雄、咸鏡北道天馬公立國民學校長馬場忠一

多年教育に從事し教導感化の功洵に顯著なりとす仍て教育功績者選奬規程第一條第一項に依り其の功績を選奬し併せて記念品を授與す（各通）

全羅北道興德學校組合管理者　淺野喜八郎

多年力を教育の發達に盡し功績洵に顯著なりとす仍て教育功績者選奬規程第一條第二項に依り其の功績を選奬し併せて記念品を授與す

優良農村指導者

紀元の佳節に當り農山村指導者として表彰されるものは次の通り、指導事績の極めて顯著なる指導者廿五名、中心中堅人物廿六名、計五十一名でいづれも戰爭完勝上喫緊なる食糧その他主要農村産物の增産確保に努力する半島農山村の進展向上、生産力擴充に指導者として或は鄕黨の先達として日夜全力を傾注したことが認められたものである

指導者

▲京畿驪州郡金沙警察官駐在所巡査部長門田尙毅、利川郡穹星面書記高村昌九▲忠北沃川郡伊院面書記柳村春光、淸州郡琅城警察官駐在所巡査新田春次▲忠南大德郡鎭岑面書記松山建皓、論山郡連山面書記金光珠▲全北任實郡聖壽面長李岡相吉▲全南光山郡飛鴉面長金田守、羅州郡三道面書記金山殷昌▲慶北永川郡地方技手水原龍太郞、□□郡□□面書記金山武弘▲慶南梁山郡院洞面長茂根根環、山淸郡山淸金融組合生草支所副理事島原正夫▲黃海瓮津郡滿川面長松岡潤策、碧城郡泳泉面書記楊山武雄▲平南平原郡樂池面長山田仁模、寧遠郡徳化面長金田光雄▲平北雲山郡北鎭邑副邑長安山重明、龍川郡北中面長松岡世華▲江原洪川郡華東金融組合理事金岡正成、原州郡所草面長原岡孝雄▲咸南咸州郡岐谷面書記興原昌京、三水郡倭水面書記國本隆盛▲咸北淸津府龍城出張所長東田龍鎭、明川郡極洞警察官駐在所巡査部長菊池信吉

中心、中堅人物

▲京畿漣川郡朔寧面餘尺里區長鋼川輔貞、抱川郡青山面長灘里同構川義鎬▲忠北沃川郡北面二柏里部落聯盟理事長沃野元治、淸州郡北一面內秀里同關根楫▲忠南禮山郡古德面槐木里區長金子光邦、天安郡聖居面松南里同柳村榮▲全北沃溝郡瑞穗面馬龍里部落聯盟理事長良原稔、高敞郡上下面下長里同南山□錫▲全南靈光郡大馬面城山里區長東原順鎮、海南郡溪谷面寫竹里同新本成局▲慶北慶州郡慶州邑沙正里部落聯盟理事長金井同龍、奉化郡乃城面海底里同金村昌裕▲慶南宜寧郡七谷面陶山里部落中心人物石本淸太郎、昌寧郡大池面蒼山里區長金彥弘▲黃海信川郡溫泉面溫泉里部落生産委員三井東燮、新溪郡赤餘面大井里區長池田鉦殷▲平南孟山郡智德面頭岩里部落聯盟理事長木村順恒、安州郡安州邑□□里部落中心人物白石東徹▲平北定州郡□□面□□里區長原□□一▲平北定州郡□□□□部落聯盟理事長□□□、寧邊郡□□面□□里部落中心人物大山春澤▲咸南高原郡上山面石悠里部落中心人物大原勇吉、利原郡利原面風嶼里同延安壽然▲咸北鏡城郡朱乙溫面仰鄕洞區長宮本昌龍、鏡城郡龍東面荷川洞部落中心人物梧川澈

優良棉作技術員

總督府ではけふの佳節にあたり優良棉作技術員を表彰するが總員二十九名である

京畿道產業技手（水原郡）金田永甲、同（平澤郡）治田圭穫、同（漣川郡）德川鍾煥、忠淸北道産業技手（槐山郡）松本秀永、同（報恩郡）福田忠祚、同（陰城郡）德島剛夫、忠淸南道產業技手（牙山郡）松本宇弘、同（扶餘郡）西村仁助、同（唐津郡）木村俊雄、同（論山郡）平松義雄、全羅北道産業技手（井邑郡）武山泰淳、同（益山郡）小島道教、全羅南道産業技手（海南郡）長田勝平、同（長城郡）高山博、慶尙北道産業技手（永川郡）平山秦一、同（淸道郡）長嶋幸夫、慶尙南道産業技手（晉陽郡）池田繁夫、慶尙南道産業技手（統營郡）西原升來、黃海道産業技手（載寧郡）松本常弘、同（安岳郡）宇野幸治、同（信川郡）安田明三、同（鳳山郡）三山允基、平安南道產業技手（江西郡）福山昌龍、同（中和郡）高山彪郎、同（安州郡）金山益宗、同（龍岡郡）山崎利彥、平安北道産業技手（義州郡）金海秉浩、江原道産業技手（春川郡）安野宏

抹茶　煎茶　茶道具　夏川茶舗

女性ホルモン劑　特許製法　純粹強力　錠劑・注射劑（各種）　ボントニン・エフ　製造發賣元　合資會社日本科學研究所　東京・王子・滝野川　朝鮮販賣店　新井藥房　各地藥店ニアリ

二億四千萬圓

【東京電話】武井海軍經理局長は十日午前の衆議院豫算第三分科會で海軍に寄せられた支那事變以來の國民の國防獻金、恤兵金の狀態を次の通り說明した

◇……國防獻金としては一億五千八百三十五萬百八圓、恤兵金としては六千三百四十九萬八百五十六圓、學校技術獎勵金として九百八十二萬七千八百卅四圓、他に恤兵品二千五百十五萬八千九百四十五點、此見積價格一千百九十二萬七千四百二十二圓と推定され、合計額は二億四千三百餘萬圓の巨額に達してゐる、これは本年一月二十日締切の數字である

◇……件數にして二十五萬件に及んでゐるが、そのなかには數百人、數千人の獻金品を一纏めにしたものが相當あるので、おそらく員數を計算すれば數千萬人に上りほとんど國民全部の熱誠がこの獻金品のなかに集つてゐるといつてもよいと思ふ、殊に開戰一周年に當る昨年十二月八日には直接海軍省で受理した金額だけでも約百六十五萬圓、獻納者が一萬數千人に上つたといふ狀況である

◇……なほこの際申上げたいことはこの獻金のなかに朝鮮の同胞から寄せられたものが約一千七百餘萬圓、滿洲の同胞からのものが三百五十萬圓、滿洲國人および在滿同胞からの獻金が七百萬圓、中華民國人および在華同胞からの獻金が約二千五百萬圓、その他海外同胞からの獻金が約二百萬圓に達してゐる

半島の赤誠千七百餘萬圓
支那事變以來海軍への獻金

◇……獻金品を支那事變と大東亞戰爭開始以來とに分けると支那事變中に八千九百六十萬五千八百七十七圓、大東亞戰爭開始以來の額が一億五千三百九十三萬八千三百四十二圓といふ數字になつてゐる

◇……更に獻金の使途については第一に獻納者の意志を尊重すると同時に海軍が最も必要と考へる方面に支出するといふ考へから海軍次官を委員長とする委員會を設けて愼重に決定してゐるが、國防獻金は今日までに飛行機一千九十五機、戰車、自動車、機關銃、聽音器、鐵兜などの兵器三萬三千三百七十一點、內火艇三十四隻、他に高層飛行耐寒被服などに充當されてゐる

國民服は"乙號"に統一

【東京電話】國民服の甲號は兎角の批判があつたが、十日の衆議院豫算第二分科會の席上森田重次郎氏（齋藤）がこの問題を取り上げ小泉厚相に善處方を希望したところ、厚相は國民服は速かに乙號國民服に統一するやうに努める『國民服は一ケ年の消費を一千萬着とすれば甲號は乙號に改めることにより布地で二百五十萬メートル、金額にして一千七百五十萬圓の節約となり、仕立賃は一着分三圓の節約として三千萬圓、さらに仕立時間として延二百萬人の勞力が節減される、しかも乙號は戰服との轉換性が多く、一旦緩急の際、直ちに利用し得るので國民服制定の意義が生きるし、高等專門學校、大學などの上級學校の制服は將來に乙號國民服に作りかへることが出來る』といふのである

"我に二男兒あり"
烈々、田中大佐の遺志

【佐世保電話】武人最高の榮譽、殊勳甲、功三、旭三の榮譽に輝く田中光夫海軍大佐は敵アメリカが對日進攻路の重要據點として金城湯池を誇るウェーキ島を不落の要塞と築つたウェーキ島攻略戰の鑑血隊戰隊の指揮官であり、大東亞戰勃發直後の昭和十六年十二月廿三日暁夜風速十三米の激浪を衝いて敢然敵前上陸を敢行荒れ狂ふ探照燈の光芒と雨飛する敵彈の中に白刃をかざして壯烈な肉彈突擊を敢行、われに數倍する米軍を殲滅、敵將カニンガムをして遂に白旗を掲げさせ鑑血隊戰隊の名を高からしめ當時山本聯合艦隊司令長官から感狀授與の榮譽を擔ひ、引續き南太平洋戰線に活躍中昨年三月十日遂に名譽の戰死を遂げたのである、遺族を佐世保市大宮町に訪ねると未亡人キヨ子さん（四〇）は

重ね〳〵の鴻恩の有難さにたゞ感泣するばかりです、主人はいつも自分には二人の男の子があるからいつ死んでも思ひ殘すことはないと申してをりました、これからはこの二人の子を立派な軍人に育てあげて夫の遺志を繼がせるのが私の務めであると思ひます

とつつましやかに語つた

「戰ふ日本人の生活」
長崎京城保護觀察所長　昨夕常會放送

十日午後七時半から全鮮各愛國班では決戰第二年の春に入つて二回目の常會を開催、決勝態勢をいよ〳〵固くしたが京城保護觀察所長長崎祐三氏は同夜常會向け放送として『戰ふ日本人の生活』と題し京城中央放送局から放送「大麻をお祀りしませう、敬神崇祖の敬虔な氣持からは闇取引といふ暗い蔭も無くならうし、買溜、買漁りといつた戰時下、不明朗な言葉さへ消えるでせう」と將來を見越した聖戰完遂の秘訣を戒め、勝つための戰時生活確立を強調した【寫眞＝長崎京城保護觀察所長】

常會の皆様―大東亞戰下第二回目の紀元節前夜の意義ある常會に出席しお話申し上ぐるとは私の光榮とする處であります、私は只今より戰ふ日本人の生活はかくありたいと思ふ事を率直に申し上げます

◇……第一に、各家庭に神棚を奉齋して神と共に生活しませう

『大日本は神國であります』天照大神の御子孫であらせらる　天皇陛下は現人神であらせられます、私共日本人は天照大神に仕へ奉つた神々の子孫であり且また現人神であらせらる　天皇陛下に歸一し皇運を扶翼し奉るが故に私共も神であります、私共日本人は神國の民としての誇りを持たねばなりません、神は不正をいたされません、國民の一部に『闇取引』等の惡事をいたすものがあるのはその人々は神たる誇りを持たないからであります、現代人の大半は神を祀つてゐません、神たる誇りを持つため敬神崇祖の念を堅く心に持たねばなりません、その爲には各家庭に神棚を奉齋し大麻をお祀りしませう、大麻は畏多くも明治天皇の深き思召によつて國民に朝夕國民の總氏神であらせらる皇大神宮を拜ましめんがために神宮の大御璽として各家庭に頒布せられたものであります、神のもとに神と共に生活し、神と一體になり皇恩を感謝し皇運を扶翼し奉ることを誓ひませう、斯くして　天皇陛下のため勇んで死する立派な日本人が生れ道義朝鮮もまた建設されるのであります

◇……第二に、感恩奉謝の生活を致しませう

世の中で何が一番幸福でありませうか？名譽や地位や財産が世間では幸福だとよくいはれますが、それはよく考へると幸福さうに見えて眞に幸福をもたらすものではありません、何といつても感恩奉謝の心でその日〳〵を生活することが一番幸福であります、反對に一番不幸な者は不平不滿でその日〳〵を過す人であります『禍は口から生れて體を腐らす、不平は人間の心より生れて人間を殺す』といふ諺があります、不平は人を殺すばかりでありません、國家をも亡ぼすバチルスであります、この前の世界大戰で獨逸が敗北したのも家庭婦人の台所の不平が戰場の將兵の戰鬪力をにぶらしたからだと云はれます、吾人一茶の句に『裸一貫で生れて來たに何不足』とあります、裸一貫で生れて來た自分を考ふると不平不滿は出て來ない筈です、米が足らぬとか木炭が少いとか不平をいふ前に私共は生れて來る時米や木炭を持つて來て生れたか考ふべきであります、物も財もみな與へられたものです、元來無一物なる自分に國家のお惠みによつて與へられたる事に思ひをいたせば國恩に感謝こそあれ不平不滿がある筈はありません

大體私は昭和の御代に日本人に生れながら不平を云ふ人間の氣持がわかりません、德川時代に山崎闇齋といふ學者は會津の殿樣松平侯より『先生の樂しみは何か』と尋ねられ、即座に『人間に生れた事が一つの樂しみです』と答へたさうです、牛や馬に生れず人間に生れたことは悅びに堪へありません、然も同じ人間でも畜生に等しき米英等に生れず神國日本に生れた事は悅びの中の悅びであります、更にまた同じ日本に生れても八紘一宇の皇國の大使命を果しつゝある昭和の御代に生れたるは悅びの中の幸ひであります、私共は昭和の御代に日本人に生れし喜びに感謝し　天皇の大御稜威を翼賛するため『武士道とは死することなり』との一死の覺悟を以て與へられた職域に邁進しませう、生産力增強に、貯蓄に、債券消化に協力すべきであります

◇……第三に簡素な生活をたのしみませう

簡素な生活を營むは古來日本人の美徳とされてゐます、富國強兵のもととされてゐます、教育勅語にも『恭儉己れを持し』と仰せられ儉約を御獎勵あらせられてゐます、殊に戰時下生活をきりつめることは、なるだけ多くの物資を以て眼前の軍需品を豐富にさし、また將來の軍需品を生産する設備のために備ふるにあります、さうせぬと戰爭には勝てません、そこで先般政府では消費稅その他の間接稅を引上げ、消費を抑制し購買力を吸收して戰時財政の强化を圖る事に決定し、近き將來貯金增徴を實施する事になつたのであります、ところが最近百貨店邊りで盛んに買溜め買漁りをする者が增加しつゝあるとの事であります、しかしその大半は貯金增徴の時前に買つて置かねば損だといふ米英的思想の個人主義の氣持よりさうするとの事であります、戰ひつゝある今日の日本人の生活態度としてこれでよいのでせうか？これこそ國策をみだす反逆兒であり、日本人の假面をかぶつた敵性國人だと非難されても仕方はありません

元來自分の金で贅澤な生活をするのは何人にも迷惑を及ぼさぬと考へる人があるとせば、これは大間違ひな考へを持つた人であります、人間の社會生活は悲しいかな『お互ひに見せ合ひ』をして優越を誇る生活をしてゐます、金持が流行の衣物を着ると次位の金持はこれを模倣してこれを買ひ貧乏人は借金してまでこれを買ひ、お互に胸を痛め、かくして亂れます、贅澤な生活をする人は、社會生活の平安を破る非國民と申されても仕方がありません、この意味に於ても贅澤は敵であります、私共は簡素な生活を喜び誇りを感じ聖戰遂行に突進しようではありませんか★

故清浦伯の追悼會

近世日本の政界に巨大な足跡を印した淸浦奎吾伯逝去後、來る十三日は滿百ケ日に相當するので、在城熊本縣人會では伯の遺德を偲んで同日午後三時から奬忠壇博文寺で追悼會を營み、同四時から追悼座談會を開くこととなつた、在城縣人は勿論伯とゆかりの方々多數の參列を希望してゐる

聯盟厚生部委員會

國民總力朝鮮聯盟事務局では十三日午後一時半から遞信會館で厚生部委員會を開く

大西毎日特派員遺骨歸る

【東京電話】陸の荒鷲とともに南の空に活躍中昨年十一月十日壯烈な戰死を遂げた毎日新聞社故大西宗九郎特派員の遺骨は十日午前九時卅六分東京驛着、同社岡部主幹以下全社員の出迎へをうけ聲なき凱旋をした

遺骨は直ちに同社五階大會議室に安置され、十一時から母堂萬枝さんをはじめ遺族友人列席して告別式が行はれた、なほ來る十五日午後二時から鄕里岐阜市大谷派本願寺東別院で社葬が執り行はれる

特急話題

☆……開戰以來、ガソリン節約と民間自動車の徵發で米國では東部諸州だけでも七百萬の自動車が動かなくなつてしまつた

☆……ところが、これまで米國市民は殆ど全部自動車を唯一の乘物のやうにしてゐただけに、その困り方は一方ではない

☆……殊にニューヨーク市ではラツシユアワーに汽車やバスや地下鐵に殺到する人の波で物凄い大混雜、勤め人はみな遲刻するのが普通だとは、さて〳〵

☆……さりとて、適當な對策もなく、州や市當局は市民攻擊の的、新聞も『此まま推移すれば米國自體の經濟活動にも支障を來すであらう』と、當局を糺彈してゐる始末

8000番　最高級製圖用　硬度―十六階級　トンボ鉛筆　一本二〇セン

財團法人解散公告
當法人ハ昭和十七年二月二十六日理事會ノ決議ニ依リ解散シ同年十二月二十一日附ヲ以テ主務官廳ノ認可ヲ受ケタルニ付本公告ヲ以テ債權者ハ昭和十八年五月五日迄ニ其ノ債權ヲ申出ヅベシ右期間內ニ申出ナキトキハ淸算ヨリ除外セラルベシ
昭和十八年二月五日
財團法人京城廢物利用報國會　淸算人　千田專平

第拾四期決算報告（昭和拾七年拾月三十一日現在）
貸借對照表
資産之部（借方）[illegible]
負債之部（貸方）[illegible]
昭和拾八年二月六日　京城府本町二丁目三四　株式會社いわしや器械店

頭をよくせよ
現役で成績をよくしたい學生諸君や、仕事の能率を向上したい人、試驗に合格し職場で進歩したい人へ、說明書を無代で進呈します。ハガキでお申込み下さい。左記へ
愛知縣矢作町一〇五三　昭和學會

見習看護婦募集
募集人員　若干名
應募資格　本年四月一日現在年齡滿十四歲以上十八歲未滿ニテ國民學校高等科卒業以上ノ女子
勤務場所　咸北城津府日本高周波重工業株式會社城津工場附屬病院
提出書類　履歷書、卒業成績證明書、身體檢查書
特典　採用後ハ看護婦試驗ニ合格スル迄無試驗ニテ得ラルル看護婦養成所（設立認可申請中）ニ入所セシム
其他　詳細ハ左記ヘ照會アリタシ
京城府黃金町二丁目九ノ一　日本高周波重工業株式會社

づつうにサール

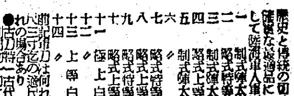
萬能粉碎機　自動製粉機
柏倉製作所朝鮮支店　京城府蓬萊町一丁目四　電話本局②九八六番

移轉御通知
弊社儀左記へ移轉致候條謹告仕候
京城府太平通二丁目一〇二（東亞ビル）
國際電氣通信株式會社京城支社　電話本局（2）三二二二番

中學生帽製造發賣　各學校の御指定
京城製帽店（ゲートル・カバン・バンド）
京城府鍾路大門通四ノ二十一　電（2）二六二一番

朝鮮總督府規格一級品
ダイカ藥用クリーム
發賣元　株式會社　第一化學興業所

本家　菊一文字謹製軍刀
歷史と傳統の切味を實戰に活せる菊一文字現作刀は軍刀として絶對確實な最適品にして在外各部隊より感狀を賜る、完全なる外裝を施して陸海軍人軍屬諸士に愛刀家に左記正價を以て提供す
一　制式陸太刀外裝付　金一八〇圓
二　略式特等外裝付　金一六〇圓
三　制式陸太刀外裝付　金一三〇圓
四　略式上等外裝付　金一〇〇圓
五　〃　金九五圓
六　制式陸太刀外裝付　金八五圓
七　〃　金七五圓
八　略式特等外裝付　金六五圓
九　略式上等外裝付　金五五圓
十　略式特等外裝付　金五〇圓
十一　略式上等外裝付　金四〇圓
十二　極上白鞘付　金九〇圓
十三　上等白鞘付　金三八圓
十四　〃　金二五圓
●前記軍刀は何れも在銘にして刃渡り寸法は二尺より二尺三寸迄の適尺は持合せあるもこれ以外の寸法は御相談の場合あり
●古刀特一古代有名刀匠の作にして刀身確實充分軍刀向に留意選擇せる古刀在庫豐富
●別出物一一二尺二寸●三十五圓　二十五圓
◇代品◇品質◇文◇鑑定◇保證◇外裝◇研磨◇白鞘◇發送◇送料◇代金引換◇返品取扱◇案內書◇申込方（要郵便十錢切手）
京都市東山區三條通　菊一文字刀劍部　振替京都五六七・電話本局七五二・四七八五一〇一



シマズタイマズ
ロート目藥
【適應症】結膜炎　角膜炎　トラホーム　疲勞眼　學校眼　眼瞼炎　麥粒腫等

ニキビが取れて色白くなる
色黑、ニキビやニキビ跡の惡色、凸凹肌でお困りの方は愛知縣豐橋市西八町二九二、日本醫藥研究所へニキビ說明書送れと御申込になれば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

かぜにつね　ハカリ印のヘブリン丸　二十錠

月やく
止リテ人知ズ悩ミノ御方ヘ早速服用シテ安心シテ下サイ
學生堂

ヒドノコール（注射と內服藥）
デチーン博士　高木ドクトル　發見創製
らい病新治療劑
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻進呈
▲本病が是迄不治であつた理由　是迄本病に對しては世界を通じて大風子油の外に有効なものがなかつた、然し大風子油には有効成分は極めて微量を含有せるのみで大部分は有害な無効成分であつたからである
▲本病が不治で無い理由　ヒドノコールは有効成分のみを分離抽出し無効有害成分を除去したもので[illegible]
▲當研究所の使命と其使命　[illegible]
發賣元　高木化學製藥所

追悼會御通知

故宇佐美勝夫閣下の遺德を偲ぶ追悼會を來る二月十一日の忌明當日午後三時京城府民館中講堂に於て相催申候間多數御參席被成下度此段御案內申上候

追而供花、香奠の儀は御辭退申上候

昭和十八年二月十日

發起人一同

御會葬御禮申上候

喪主　小林明貫　親戚　篠原太郎　同　上田良一　同　神田正英　友人　千頭元一　小林商事合資會社

銃後の"殊勲甲"

町聯、貯組、町總代、孝子節婦など けふの佳節に輝く表彰

十一日紀元の佳節、國を擧げて建國の源を偲び決戰の決意を新たにするがこの佳き日京城府では午後一時から府民館中講堂で優良町聯盟、永年勤續總代、優良國民貯蓄組合、京畿道知事表彰狀該當者、孝子節婦其の他篤行者の表彰式を擧行、古市府尹、總務部長以下各課員、各町關係者數百名出席し光榮の表彰授與式を行ふが表彰團體、個人氏名は次の通り

【優良國民貯蓄組合並功績者】京城府尹表彰=◇團體の部 半島ホテル國民貯蓄組合、株式會社朝鮮貯蓄銀行、朝鮮無盡株式會社、朝鮮料理屋組合◇個人の部 大石貞七、野口彌次

【京畿道知事優良町聯盟表彰】國民總力本町一丁目聯盟、國民總力景福町聯盟、國民總力元町三丁目聯盟、國民總力青葉町二丁目聯盟

【京畿道知事優良國民貯蓄組合並功績表彰狀】◇組合の部 北米倉町國民貯蓄組合、京城旅館業組合同、武橋町第五區同、永樂町二丁目同、龍山理容組合同、大日本婦人會京城府支部、旭町一丁目分會必勝國民貯蓄組合◇個人の部 橋本守雄、國本末吉、新田品五郎、烏山直普

▲表彰町會並永年勤續町會總代 太平通二丁目町會 西崎源太郎、西大門町會太祭明、並木町々會三上豐、古市町々會土井一義、永樂町一丁目町會大石貞七、芳山、舟橋、黄五町會高橋一英、竹添町々會小寺忠行、西部第六區町會大梅健治、岡崎町々會平井九一郎、練兵町々會大賀義雄、利、元町第一町會吉岡文雄、元町二丁目町會谷野末松、同義徹綱、里門町々會土井佐一郎、冷山町々會金村商樹、明水臺町會木下榮、永登浦北部町會金光敏

▲永年勤續町會總代 漢江通一丁目町會椋木彦五郎、太平通二丁目町會西崎源太郎、並木町々會三上豐、本町一丁目町會佐野彦

▲孝子節婦其の他篤行者 上原誠治 光化門通一五六(篤行功勞者)湯淺金四郎 漢江通一丁目一三(同)財團法人中央基督教青年會體育部 鍾路二丁目九(體育功勞者)通稱園風翠町三八ノ一六(孝行者)鄭安淑 布西町四ノ一五(同)片岡升 大西橋町一二一(同)土井さこ 古市町一八(篤行者)小寺一念 竹添町二丁目一ノ一(同)大野毛利 孝子長橋町六二(同)瀬川榮代 内資町七三(篤行者)金子昇 新堂町三九九(篤行者)清水安綠 樂園洞町二三〇(同)吉野新三郎 須洲通一丁目一四(同)金澤勇義 州通一丁目(同)平田豐興 新堂町二三六(同)大川一清 新設町一五七ノ九(同)大川軍體 新設町一三二ノ八一(同)高原京孔德町一七五ノ二二(同)高風 京孔德町一七五ノ二二(同)六久保真榮 黄金町三丁目二五九(同)東井仁貞 元町一丁目一二(同)

"酷寒も馴れつこだ"

京中生諸君、林中尉は元氣だぞ

【満ソ國境○○にて關東軍報道隊員本社藤本特派員】京中生よ頑張れ!、君達の先輩が酷寒の國境で闘つてゐるぞ!林孝雄中尉がそれである、留守宅は京城府卅橋町一八番地中尉は京中から士官學校へ入學した人で、いま國境の護りに捨て石たらんと奮闘してゐるのだ、零下三十度から五十度、或は六十度を突破する物凄い寒氣もある、京城の寒さなど比較にならないのだどんな言葉でも表現することの出來ないこの酷寒を克服して鍛武に鍛武を重ねてゐるのだ『この寒さでは大變でせう』と、聴けば『もう馴れました、からなんともありません』と簡潔に答へるのみである、總ゆるものを超越してひたすら『護忠』一路に邁進してゐるのだ、聞けば林中尉等は既に覺悟を切つて國境のこの地に埋めてゐるといふ、何んと立派な覺悟ではないか、何時死んでもよいといふ覺悟は出來てゐるのだ

京中生のみならず全半島の青年よ、第二の戰ひは君等の双肩にかかつてゐるのだ北邊鎭護の一環をなす半島の任務に微し氷雪の國境へ大きく目を開かうではないか

寒さなど何ぞ、京中生よ想へ!林中尉のこの意氣を…京城に何かことづけはありませんかと尋ねても いや、別に何もありません自分はこんなに元氣ですから、さう傳へて下されば夫れで結構です―

☆

歌と踊りで白衣勇士慰問

"國を護つた傷兵を慰めませう"と京城壽町三四光歌舞團では團長金江議雄氏が團員卅名を引率して大詔奉戴日の八日午後一時龍山陸軍病院を訪れ、得意の歌や踊りで白衣の勇士を慰め同三時終つた

"足の急行"に協力お願ひ

街の質問箱

◇…乘客輸送増强のため、京電では十二日から急行運轉時間を延長することになりました

◇……これからは冬季と夏季の二期に分けて、冬季を十月一日から四月末日としこの期間には朝の急行運轉を午前七時卅分から同九時卅分まで、夕方は午後五時から同七時まで運轉することになつてをり夏季は五月一日から九月末日まで朝は午前七時から同九時まで夕方は午後五時から同七時卅分まで急行運轉を實施することになりました

◇……"これで幾分でも電車の混みも緩和されるだらう"と今からポスターで京城の人達に協力を求めてゐます【寫眞=急行電車掲示ポスター】

鍾路から一氣に總督府前

あすから電車運轉一部を變更

戰時輸送の增强を圖るため、京電が十二日から急行運轉時間を延長することは既報の通りだが、更に取締監督官廳の指示の下に、同日から安國町線系統の一部も變更運轉を實施することになつた、これによると現在朝夕の鍾路時間に運轉する南大門經由西大門行急行電車を全廢、光化門通折返しを斷行するとともに、安國町停留所は午後の鍾路時間だけ停車、朝の鍾路時間には停車せず、鍾路から一氣に總督府前まで走ることになつた 今回の安國町線の變更運轉は同方面に蝟集する學生達の徒歩勤勞を奬勵するところにあつて、今後の成果が期待されてゐる

妓生の赤心

輕機基金三千圓を献金

京城三和券番では大東亞戰爭勃發當日から全券番八百名の妓生たちが愛國貯金を設け十錢、二十錢と貯めた二千圓に券番側から一千圓を加へた三千圓を陸海軍への輕機献納資として十日代表趙梛色さんほか三名が朝鮮軍愛國部へ千五百圓、海軍武官府へ千五百圓宛献金した

これは二千七百圓

また黄海道金川郡西泉面民一同は陸軍へ輕機を献納することになり十日平川面長が面民を代表し二千七百圓を朝鮮軍愛國部へ

眞心の慰問袋献納

なほ江原道水産業者を打つて一丸とする水産報國會では皇軍へ眞心こめる慰問袋三百八十七個を十日朝鮮軍愛國部へ献納した

土幕民へ溫い情

京城元町二四大森善雄氏はさる大詔奉戴日の八日龍山署を訪れて元町、山手町、清水町に居住する四十四戸の土幕民達に"些少ですが二圓宛分配して下さい"と同額金

『永樂町コドモ愛國班』晴れの誕生

建國の佳節を迎へてヨイコドモの決意も固く、府内永樂町一町會では保田庄太郎、國分假三郎兩氏の斡旋で町内の日の出國民學校四年宮本義治君ほか卅四名の學童で『永樂町コドモ愛國班』を結成することとなり十一日午後一時朝鮮神宮參拜結成式を行ひ『戰時に大人に負けないやう働きませう』と華々しく發足する

"ネル"と"さらし"

内地人側へ十五萬反配給

内地人向家庭用綿布の配給について京城府では一日も早く家庭へ屆けようとどの程度か準備を進めてゐたが、愈よネル、さらし十五萬反が近く愛國班を通じて配給をみる、反數に限度があるので公正の配給に苦心を要するが府經濟課では、愛國班を通じて家族數を調査するとなり、十日各町會へ通牒を發した

愛國班では甲、乙二樣式に分け甲號は一般家庭、乙號は合宿所寄宿舎の世帶人數、收容人員を調査記載の上來る二十日までに府經濟課へ提出するもの、配給は一枚三ヤール(九尺)の中ネル一ヤール半さらし(天じく又は金巾)一ヤール半の割合で價格は一枚一圓二十七錢で家庭調査を終了次第直ちに配給する

井原參謀滑空機製作所視察

八日の大詔奉戴日に朝鮮軍井原參謀は安東副官を隨ひ京城新堂町宮永滑空機製作工場を視察、上田顧問、宮永所長から製作狀況を聽取ののち約一時間半に亘り宮川技師の説明の下に全工場を細部に視察したが同工場では組立完了の宮永式カモメ型(ソコナラー)目下試作中の宮永式カササギ型中級(セコンダリー)五機に對し深き研究を發揮した

スキー道場、雪の三防へ

土曜と祝祭日前日に錬成會

スキー報國を誇る東亞旅行社京城支社と京城府體育振興會ではスキーを通じて日本精神の把握に努めると共に錬位の向上と集團鍛成を目的とし、毎土曜日と祝祭日前日に三防でスキー錬成會を開催する

申込は市内ビューロー案内所會費は大人六圓、學生四圓四十錢、小人三圓、集合は京城驛前に廿二時半までである

表彰と慰安會

永登浦青年 北部分隊

永登浦青年隊北部分隊では十一日の紀元の佳節をトし優良隊員を表彰し且つ一般隊員を慰ふべく午前九時から永登浦劇場でこれが表彰式並に慰安會を催すことになつたが同日表彰される譽れの優良隊員は左の通り

平山次郎、白川泰雄、元龍敏、南澤承駿、青木常雄、林炅玉、國本學基、朴福童

なほ隊員慰安會は時局ニュース映畫を初め『出征兵士を送る』、軍國歌謡、我が戰友、海の進軍、九段の母』等々の時局色豐かな演藝會を開催し士氣を鼓舞する

永登浦鄕軍佳節の行事

鄕軍永登浦分會では大

母姉會と學童が一基宛

陸海兩記念日に高射砲献納

半島縮刷版

【清津】銃後國民の決戰必勝の決意も固く天馬公立國民學校の母姉會提唱のもとこの献納運動には馬場校長を始め職員も大いに喜び協力を惜しまずに二千五百の會員が打つて一丸となり台所の費用を節約して國軍記念日の意義深い佳日を期して陸軍へ高射砲一基を献納することゝなつて、なほ兒童も母姉たちに呼應して廢品回收貯蓄代日常のお小遣錢の節約により五月の海軍記念日までに海軍へ高射砲一基を献納すべく意氣込みてゐる

大陸の開拓士募集

【春川】江原道から新年度に滿洲開拓戰士として送る開拓民は百卅戸(一戸當り平均五名)で、農村更生計畫による耕地の再分配を考慮に入れて管下洪川、華川、麟蹄から愛國班會の申合せ等によつて希望者を募ることになつたが、移住地は前年同様北安省鐵驪縣海倫河と龍鎭縣安國

冠婚葬祭を簡素化

【義州】郡聯盟では春の結婚シーズンもまぢかに迫つたので之の冠婚葬祭の簡素化を一段と強調しようとこの程『冠婚葬祭標準』二千部を作製、義州邑外十三ヶ面に配布し積年の弊風から潔よく脱却し、國民生活の一大刷新を圖ることになつた 因に同標準は甲乙の二種に分け甲式は主として内地人側、乙式は半島人側を對象として最も簡素な方式を制定してゐる

兵器献納の大運動

【新義州】彪大な生産力を持つ米英が旺んに反攻を意圖しつゝ續けてゐる秋、平北道聯盟では軍艦をはじめ飛行機その他の兵器の献納運動を大々的に起すべくその間具體案を講究中であつたが、愈よ四月廿九日天長の佳節をトして献納すべく大綱の要綱を決定した

即ち二、三の兩月を軍需献納運動期間として全道民に呼びかけ各自應分の醵出をなさしめ天長節の日に献納しようとしてゐる

なほこれとは別個に毎月十萬圓を目標に月々一つの兵器を献納する運動も起しこれは四月から年末まで實行し資金は毎に頭員が持ち寄ることゝする

又一方道内各官署の全官吏によつて陸海軍に各一機の飛行機を献納することも決議してゐる

煉炭で走る自動車

【元山】煉炭を燃料とする代燃自動車が街の科學者の手により元山で見事に成功した、この殊勲の發明家は府内本町二松本五郎さんで、無盡ともいふべき豐富な煉炭に着眼、このほど特殊煉炭の製造に成功、實地試驗の結果性能において他の代燃に劣らぬことがわかり大いに期待されてゐる

火元はよいか

城北町會で調査

ちよつとした不注意で、財寶を烏有に歸してはと城北町會では立木總代の音頭取りで、九日町内全世帶の火元調査を行つたが、調査範圍は焚口から煙突、煙突などで危險なものは直ちに修理方を促した

日婦幹部會

仁川日婦仁川町分會では九日午後三時より小畑分會長宅において幹部會を開き府の總力聯盟から藤村主司、谷仲町理事長列席の上今月の實踐事項に關し互に腹藏なき意見を交換した まづ健民運動を初め衞生思想の普及目下仲町聯盟が計畫中の移動圖書館等を協力一致實行することを申合せ午後五時半散會した

江南採石統制組合生る

戰時下の時局に乘つて京仁間の目覺しい建設に伴ひ急激に增加する石材需要に圓滑なる供給と適正價格の取引を維持せんとするとともにこれが亂採を防ぎ風致ならびに國土の保全を期すべく京畿道山林課の慫慂により京仁間の採石業者を糾合して資本金十萬圓で江南採石販賣統制組合を結成することになり、九日午後二時から府民館中講堂で古江道山林課長、伊藤京城府工營部長代理、佐々木道土木課長代理その他多數來賓臨席の下に創立總會を開催、先づ國民儀禮の後木下創立委員長の挨拶並に經過報告に次ぎ定款並に役員選擧があつて事業計畫の審議を了へて古江山林課長の祝辭を以て總會を閉ぢたが、初代役員の顔觸れは左の通り

▲組合長木下榮▲副組合長山野壯松▲監事伊藤破毀、小國定▲評議員金光律外三人

天晴この意氣

運搬や薪割りして貯蓄

『銃後國民は第一線將兵の勞苦を偲び、戰時生活を切り下げて國策に協力しませう』と聲で(かねて)から祭事町會第二區一班では國本班長、金本副班長の肝煎りで三ケ月前から同班内に米穀藏の『献金箱』を備へ付け、冬季に配給される薪炭を不加工品のまゝ、貰ひ受けて同志がこれを割り、その勞賃を積立て金箱にまとめて献納するほか京春鐵道の貨物を配達して得た勞賃を献金するなど、銃後半島の底力を示し、附近住民を感激させてゐる

東亞戰下迎へる十一日の紀元の佳節を寿ぎ午後一時から警防會館上で警祝拜賀式を嚴かに擧行し、式後引續いて常分會の本年度總合錬技會を開催し會員の士氣昂揚に鍛鍊の向上を圖ることになつた

ラジオ 11日

朝 七・〇〇 神武天皇御製謡曲(録音) 2御劇業の古を偲び奉りて(二) 肥後和男▲八・三〇 紀元節に當りて神代の古を偲ぶ(鮮語) 夏山在浩▲九・〇〇 國民奉祝の時間 1開始曲 2君が代 3宮城遙拜 4紀元節 5愛國行進曲▲九・三〇 1紀元節の祭 橿原神宮より中繼 一橿原神宮御例祭御模様『肇國の神域に詠ふ』川田順 2朗讀と音樂『建國創業』(朗讀) 山村聰(管絃樂)大阪放送管絃樂團

晝 〇・三〇 吹奏樂 行進曲『建國』ほか 日本放送吹奏樂團

夜 六・〇〇 シンフン2お話と歌『紀元節』安倍季雄、一・〇〇 1盛國祭陸上式典實況(?) 靖國神社境内より2京城女子中等學校音樂大會―京城府民館より

六・三〇 對談『我等の體驗を語る』▲七・四〇 『盛國精神と大東亞建設の原理』文博 鹿子木員信▲八・〇〇 1舞踊劇 2朗讀 松村武雄譯作『御東征物語』(終)▲九・〇〇 1雅樂『皇化萬年之曲』李王職雅樂部より 2放送劇(鮮語)我等の信號旗 3家庭歌・獨唱(鮮語)李仁範

大いなる祭 【64】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

河南地區(九)

『さうぢやあないか』

白獄はつゝかゝるやうに云つた。

『おまへは騙されてゐるのよ。半島も日本だなんて、お前はほんたうにさう信じておいでなのか』

『信じるも信じないもない。姉さんこそ、上海を逃げ出し、今度は香港を逃げ出されたこの現實をなんと見るのです。慘めな自分の姿が目につかないのですか』

『私が慘めだつて?』

『さうです。慘めぢやありませんか。姉さん、あなたは結婚したあのイギリス人の口車に乘せられて、半島が日本から獨立するやうな夢を追うてゐるのぢやあないのですか』

『さうよ。朝鮮は朝鮮よ』

『そして……』

金井は睨んだ。

『そしてもなんにもありやあしない。わたしは日本軍が勝つたからと云つて、日本人ぢやあないと云つてゐるんだ』

『無謀さうだ。日本軍が勝つたのは、われわれが勝つたのだ』

『われ〳〵』

『われ〳〵だ。半島も台灣も内地と一つになつて勝つたのだ。朝鮮の誇りも、それをおいてほかにはないのだ。われわれは、半島からこの戰爭に參加して、すでに尊い戰死者も出した。中には立派な勳章を頂いた者もあるが、朝鮮人として勳章を頂いたことが名譽なのでなくして、米英の侵略をたゝきふせる日本人として戰死したことが尊いのだ。朝鮮の誇りも榮譽も、それしかないのだ。半島に與へられた嚴しい鍛錬を回避して、半島の運命を云爲するのは誰だ。肚の底では互に啀み合つてゐるアメリカとイギリスが、手をつないでわれ〳〵に鞭ひを挑んでゐる時に、日本人のくせに日本人でないといふのは、何處の何奴だ』

『生意氣お云ひでない』

と白獄は叫んだ。

『もうおまへなんかと口をきくことはない。おまへは、おまへの道を行けばいゝのよ。あたしはあたしの道をゆく』

『ぢやあ、どうしても姉さんは……』

『うるさい。もうたくさんだ。出てお行き。見逃してやるだけが、あたしの最後の情だと思ふがいゝよ』

さう云つて、白獄は背を向けた。

『判りました』

金井はじつと金白獄の椅子をみつめたまゝ身じろぎもしなかつたが、父金仁鶴の顔―そして母の顔―そして、仲よく手をとつて學校に通つた頃の自分と姉の姿が走馬燈のやうに、一瞬目の前を掠め去つた。

『何をしてゐるの。はやく出てお行きといつてゐるのが判らないの?』

白獄はくるりとふり向いていつた。

『姉さん。最後のお話は有難う』

金井は云つた。

『が、折角だが、そんな姉さんの情にほだされて一人で闘つてゆく卑怯者ぢやないんだ。姉さんを憲兵隊に渡すか、死體にしてこの家から擲ぎ出すかどつちかだ』

射るやうにそゝがれた殺氣だつた弟の目に白獄はぎよつとして、

『仁鐵……。お前は、まあ…』

新刊紹介

◇國策の精神(滿尾君亮著) わが國の汽車の運轉時間が世界一正確なのは『國鐵の精神』が存するがためだと說く著者は『國鐵の精神』を社會的に、且つ七十年に亘る傳統の中に見出し、國鐵奉公運動綱領を語り、すさび勝ちな世の人情の中『接遇と敎養の問題』をもつて四十餘萬人の國鐵從業員を激する好著(一圓七十錢、東京・神田錦町一ノ一七、六藝社)

心臓強化に

朝夕一粒・特種强精動物ホルモン精臓藥

救心

京東 救心本舗

京日案内

案内料金(前金)

一號型(三行) 金參圓參拾錢

二號型(五行) 金五圓五拾錢

三號型(十行) 金拾壹圓

特別 一件一回掲載

求職一號型 金壹圓拾錢

毎回 在府の御申込は前日午前九時より午後五時まで廣告部へ御願ひ

一號型(三行)

求貸 事務所御世話下され度し 電本八五六二番

賣家 惠化町一棟二戸 住居又は事務所用 明治町二ノ四二 栃本商會

醫院 譲渡 京城道内二流都邑現在地 姓名在社 卅九號

醫院 全南道開業適當 姓名在社 四十號

レンズテッサー拾五、拾六番譲りたし 龍山漢江通八○ 池上

生後十日男子養子に貰はれたし 左記へ御來談 電話東二四〇番

齒科醫 技工師入用 經驗者持參來談 黄金町二丁目 羽生齒科

印刷 營業部員 外交經驗者採用 電本三三ノ六番

家庭教師 中學校受驗指導 電本二四五四番

譲渡 木製品及びケツキ特許 詳細面談 上北米倉町ノ四一 林晃

二號型(五行)

時計修繕技師募集 履歷書持參 京城本町 村木時計店

女工募集 年齢十三、十六歳以上 役所又は他工場使用者に限る 大和町二ノ八三 ライオン 鐵製所

住込倉庫係を求む 年三十五歳―四十五歳迄 岡崎町八番地 三和商會

簿記に經驗ある男子二十歳以上 京城府東部 邦製藥會社

女子 年齢十二、十八歳 本町五丁目五〇 好實喫茶店

求婚 大正十九年生 高女卒 女子求む 本人面談 京城府外中央部者

貸室 又は貸家を求む 電本二三〇一七

夫婦者 又は夫婦 求む 京城府丸文藥

内科 醫師又は代診 希望者は履歷書 京城府 財團法人京城 電話東(5)三八

事務員採用 京城府 自筆履歷書持參 株式會社

三號型(十行)

女子事務員採用 高女卒程度 年齢不問 希望者は自筆履歷書持參 特に軍人遺家族を歡迎 京城府黄金町一丁目

窒素肥料販賣 京城府 電話光化門五九、一二五番

配達募集 京城府

産業經濟新聞 電話東一七七四番

守備數名募集 年齢三十歳以上 健康 希望者は履歷書持參 三月十三日まで

朝鮮銀行庶務部 面談日時は追て通知す

男子事務員採用 中等學校卒業以上 年齢五十歳位まで 自筆履歷書 朝鮮銀行

秋田證券現物店 あり 明治町一丁目

タイピスト女子事務員採用 秋田證券現物店

女子事務員採用 京城倉庫金融株式會社

ミシン工募集 京城府

朝鮮布帛製品 電話龍山二六二一番

女子事務員採用 京城日報監理所

ひかりコンロ 燃料最經濟 珪藻土製 京城府蓬萊町一丁目一一七 發賣元 永和商事有限會社 電話本局2351

電氣ストーブ 多量入荷 高松電機商會 電話本局七四二二番

皮膚泌尿 性病 白晝四時 夜間診療 厚生醫院 長橋町四九

新學期生徒募集 本科一年 高學年

科人婦産 田安 入院應需 醫學博士 安田 京城旭町二(三越裏側上ル) 電話本局(2)四六五五番

村谷計理事務所 會社設立帳簿組織立案

衣笠産婦人科 旭町一丁目一八八 醫學博士 衣笠茂 電本5912

古着 買入れます 京城府

外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 醫學博士 鄭準謨 電光2374

ピアノ オルガン 京城府本町

會社設立、合併、清算 會計檢査、指導、決算 經營計理、書類作成 豊田計理事務所

引越荷造運搬 京西組

喜樂館 二月十一日より三日間 日本ニュース 文化映畫 荒鷲 八流騎隊

京城劇場 日本ニュース 文化 開戰の前夜

城寶 ニュース 開戰の前夜

鍾路文化劇場 九日より 日本ニュース 空行かば 鼻

明治座 阿片戰爭

京日文化劇場 九日より十四日まで 製鋼所

若草劇場 二月八日より 滑油 阿片戰爭

城南劇場 十一日より十三日まで 娘時代 江戸の龍虎

中央劇場 十一日より十三日マデ 日本ニュース 文化映畫 妻の素顔 ヴアリエテの乙女

和信映畫館 十一日より十七日まで 日本ニュース 慈雨 暢氣眼鏡

朝日座 十三日より六時開演 清水爆笑隊

桃花劇場 十一日より四日間 日本ニュース 青春の氣流 花暦八笑人

大陸劇場 十一日より十三日マデ 日本ニュース 文化映畫 新家庭暦 世界の王者

浪花館 十一日より上映 ニュース 文化映畫 母の地圖 愛染かつら 吹雪

新富座 十日より(四日間) 日本ニュース 馬部隊 母の地圖 漫才タクシー

東洋劇場 劇團星群公演 二月五日より 殉愛譜

京城府内中等學院入學案内

京城家政女塾

京城女子技藝學院

興亞家政女學院

大成女子商科學院

漢榮中學院

城北中學院

東仁中學院

文化中學院

京城人文中等學院

京城中等學院

昭和中等學院

中央商業學院

京城實踐簿記學院

京城工科學院

東亞工科學院

東洋工科學院

南京城工學院

興亞實務學院

京城鐵道學院

朝鮮無線工學講習會

京城皇漢醫學院

中野高等無線電信學校

京の名藥 確かによく効く 井上目藥 京都 井上清七製

西原産婦人科 新龍山三角地 入院隨意 電話(龍山)一〇三五番

月やく 中尾本家

内科一般 X光線科 普通病室 隔離病室 佐藤内科 院長 醫博 佐藤小五郎 京城永樂町

かぜ 熱に 別府散

公示催告 昭和十八年民事第三號

第五期決算報告

第拾貳期貸借對照表 機械製作所

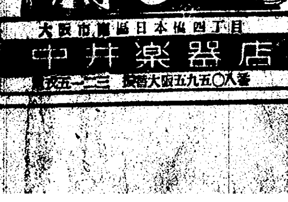
第十一期決算報告 富士精鑛株式會社

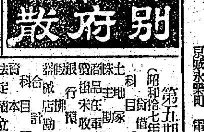
島田誠昌堂 京城明治町

クロダ齒科

健康で御奉公 キキメで評判の ベルツ丸 本舗 東京 鈴木日本製藥社

音樂 忠勇印 軍隊ラッパ ブラスバンド 中井樂器店





夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　京城日報社

此一盞を愛し
此一戰に勝て
矢十字葡萄酒
發賣元　仁川花町　中山商店

決戰・臨軍費成立す
戰況報告に兩院一入緊張

【東京電話】臨時軍事費追加豫算案は九日の衆議院において原案可決、即日貴族院に送附されたが、十日貴族院においては午前十時より豫算總會を開き、衆議院同樣即決可決し、午後一時半より開會の本會議に緊急上程し滿場一致をもつて可決こゝに二百七十億圓の臨時軍事費追加豫算は議會提出以來わづか三日間をもつて兩院を通過成立をみた、またこの日衆議院は午前十時七分より豫算總會を開き、貴族院もまた豫算總會において九日大本營より發表の南太平洋方面戰況に關し陸海軍代表政府委員より詳細なる説明を聽取、今次大東亞戰爭が漸次長期戰の樣相を深刻化して銃後國民一層の奮起を必要とする秋臨時を新にした、また法案審議については貴族院は午後一時半本會議を開き衆議院送附の石油專賣法案ほか八件を上程、委員附託とし、さらに委員會の採決を了した在滿日本人の身分に關する滿洲國總判の效力に關する法律案ほか二件を上程、委員長の報告通り可決、即日衆議院に送附、こゝに衆議院先議法案三十九件は戰時刑事特別法中改正法律案の一件を除き三十八件を總て本日をもつて衆議院に送附をみるに至つた、衆議院は豫算總會で戰況報告聽取後豫算分科會を一齊に開いて今日一日をもつて審議を終了するほか午前午後にわたり市制改正、農業團體、戰時特殊ならびに發院より發附の郵便年金、國民貯蓄、北支那開發、藥事法の各法案委員會を開いた

衆院豫算總會

【東京電話】十日の衆議院豫算總會は午前十時七分開會、直ちに別項の如く陸海軍を代表して政府委員より南太平洋方面の戰況報告に入り同五十七分終了、委員一同は南太平洋戰線に奮戰せる勇士に敬弔の意を表し、皇軍將兵の武運長久を祈るため一分間の默禱を捧げ同十一時散會した

南太平洋の戰局
政府委員説明
敵の間拔け戰略
我方大東亞の外壁固む

【東京電話】十日の衆議院豫算總會における陸海軍を代表する政府委員の南太平洋方面戰況報告左の如し

南太平洋の作戰について（昭和十八年二月、政府委員）

今般南太平洋方面の戰況に關し大本營より發表せられた、私はこれに基く海軍を代表して戰況を敷衍して説明致します

南太平洋方面の作戰經過

南太平洋方面においては昨年八月七日米海兵隊約一師團が有力なる海軍部隊のもとにガダルカナル島、ツラギなどに上陸し、五月下旬以來ガダルカナル島に位置せしわが海軍小部隊と交戰中なりとの通報に接するや、陸軍は直ちに太平洋方面に行動中の一部隊を急派し、ついで爾他の方面よりも兵力を抽出増強した、派遣せられたる第一線指揮官は戰況の機微に處し友軍たる海軍部隊の危急を救ふため獨力優勢なる敵に對し攻撃を敢行し、ある部隊の如きは敵中深く突進し敵飛行場にも進入しもつて敵に大なる打撃と脅威とを與へたのであるが、遂に敵撃滅の目的は達するに至らなかつたのである、爾後さらに兵力を増加して南太平洋方面における戰略的根據を設定し、今後の大作戰遂行の基礎確立を掩護するため敵をこの方面に牽制するの任に當らしめたがガダルカナル島の地上作戰に協力すべきわが飛行隊の兵力は甚少なりしのみならず、協力飛行場はガタルカナル島から一千キロ以上も遠隔せる位置にありたるに對し、敵軍は機械力を利用して短期間内に多數の飛行場を設定し、これに優勢なる飛行隊を續々増派し來れるため、われはガダルカナル島方面の制空權を獲得することが出來なかつたのである、敵は制空上絶對優位のもとにさらに兵力を増加し、飛行場周邊には堅固なるトーチカ陣地を構築するに至つたのである、わが作戰根據地より遙かに隔絶せる此堅固なる陣地に對し、しかも敵制空下に遠く海上機動を行つて攻撃することは、まことに至難の業である、またニューギニヤ方面における敵軍は濠洲を基地とする米濠聯合軍である、敵はすでにポート・モレスビーに駐屯しありたる濠洲軍に對し昨年八月頃より逐次兵力を増加して來たを、わが一部隊は昨年七月上旬ブナに上陸し、九月初旬スタンレー山脈の嶮を突破し、ポートモレスビー近く迫りたるも、全般の關係上ブナ附近に轉進せしめ、海岸線附近の部落を固守してガダルカナル島部隊と同樣に南太平洋方面における戰略據點を設定し、今後大作戰遂行の基礎確立を援護するため敵を該方面に牽制するの任に當らしめた

かくてソロモン群島のガダルカナル島ならびにニユーギニヤのブナ附近の部隊のわが將兵は半歳の久しきにわたり酷熱かつ瘴癘なるジヤングル内にありてあらゆる困苦缺乏にたへつつ、寡兵よく數倍する敵の反撃に對し常に果敢なる攻撃につぐに攻撃をもつてし、如何に犠牲を蒙るもよく要地を固守して敵を牽制し、その間ビルマより蘭印諸島、北部ニユーギニヤ、北部ソロモン群島を經てマーシヤル群島およびその以北にわたる現在の線に戰略的據點を確保し部隊の配備を終り、今後の大作戰遂行の基礎を確立する目的が達成出來たので、ブナの援護部隊は一月下旬、ガダルカナル島の援護部隊は二月上旬それぞれ撤退を開始して新任務に轉進せしめられたのである、兩方面の援護部隊の撤退は敵機、敵艦の跳梁する中にわが軍の制壓下に敵を閉伏せしめつつ整齊確實かつ悠々とこれを完了したのである

一、ガ島ブナ方面作戰の戰術的意義　わが軍は比島、マライの諸戰に大戰果を收めるや敵に息もつかせず急追撃が移り、大東亞における敵の戰略的據點と重要資源地域とを悉く神速果敢に攻略するためビルマよりスマトラ、ジヤワ、セレベス、にそれを經て、ニユーギニヤおよびソロモン群島の線に向ひ一擧に敵を急追したのである、このわが軍の急追撃の最尖端に突進した追撃部隊がこのガ島およびブナ方面の部隊である、大東亞の戰略據點および重要資源地域を將來敵に捨て、敗退に敗退を重ねたる敵は濠洲およびその附近の根據地庇護の下に新たなる增援兵力を得てニユーギニヤおよびソロモンの線においてわが軍の追撃より逃れ立直つて反撃に出たのである、こゝにおいてニユーギニヤ、ソロモン群島の線でわが追撃と敵の反撃とが期せずして一大遭遇戰を惹起したのであるがかゝる状況によりガ島およびブナ方面に飛びたる追撃部隊は、この日米大遭遇戰の前衛の役割に當り、本隊の展開すなはち後方要域における戰略態勢の確立を擁護するため敵の反攻準備整はざる以前に敢然と挺身したのである

そもそも遭遇戰に於る前衛任務の如きは要地に向ひ獨力攻撃しあるひは要地を占領して敵を拘束しその間わが本隊に整然たる展開の自由を與ふるにあるのであるわがガ島部隊は米國の反攻據點たる濠洲と米本土との連絡路を脅威する位置にある敵側にとりては痛いところであり、またソロモン群島中及びその附近において良好なる航空基地たるガ島に向ひ獨力攻擊を斷行したのである、ブナの部隊も同じく前衛の役割に當り獨力攻擊を斷行し爾後ブナ附近の要地を占領して本隊の轉開擁護に任じたのである、この兩前衛の獨力攻擊により濠洲および米濠連絡路を脅威せらるゝ痛さに堪えかねて米國は反撃に出で得る力をあげてニユーギニヤの一角およびガ島に驀進して來たのである、かくてソロモン群島中四國の半分にも足らぬ最南たる島とニユーギニヤの一角が日米遭遇戰の焦點となつたのである

この遭遇戰の焦點、就中ガ島にはわが海軍部隊の一部が敵に先じてこれに上陸してその一角を保持したのであるが、何しろ戰場の主點たる航空基地が敵の領有に歸せしためわれは戰術上甚だ不利となりつゝ今後の攻勢作戰の足場を固むるを得たので世人の注意をひかなかつたのであるが、この轉開すなはち大東亞の外壁を固むることは實に容易ならぬ大事業である、しかるに米軍にとつては濠洲や米濠連絡路に脅威を感ずる痛いところとはいへ、ガ島やニユーギニヤの一角に半歳餘にわたり全く牽制せられてわれをして自他の全域を悠々と固めさせた米軍戰略の間拔さ加減は洵に笑止千萬である、つぎに何故にガ島ブナ方面の部隊が撤退したのかといふことを申上げる、遭遇戰に於て前衛が要地を獨力攻擊する場合には通常本隊はこの前衛の戰鬪に逐次加入をして敵を攻擊するのが本則である、しかし時として前衛をして前方の要地に監視せしめ、本隊はその後方に轉開して戰鬪準備なるや前衛を本隊の線に後退せしむることがある、この方式を戰術上後退轉開と申す、南太平洋の遭遇戰にはこの後退轉開が採用せられたのである、その理由は次の通りである

この遭遇戰ではわが軍が比島、マライの線より何千キロにわたる大追撃を行ひ、その追撃の末端における遭遇戰にして、彼我各その策源地よりの距離に比較にならず、從つて彼我轉開の速度に大なる懸隔を免れず、故にもしわが本隊が通常の場合の如くガ島の前衛の線に逐次加入して決戰を行ふならば、轉開速度において大なる懸隔ある以上、軍隊は頗る不利であるからである、元來後退轉開といふ方式は敵に比しわが轉開速度の不利なる時終始劣勢なる兵力をもつて優勢なる敵と對戰する戰術上の不利を償はんがために採用せらるゝものである

（二）ガ島の敵航空勢力に對しわれまたニユーブリテン北部、ソロモン群島方面に航空根據地を進めたるも地形の關係と距離の關係上、ガ島ならびにその南方に組織されたる敵の航空根據地網に對し空中優勢を獲得することは短時日の間にはほとんど不可能である、從つて敵の制空權下にしかも遠距離にわたる海上輸送によつて兵員、軍需品をガ島に轉開集積するには莫大なる船舶の損害を覺悟せざるべからざるのみならず、彼我の戰力集中においてわが方は甚だしき不利に陷るのである

（三）將來積極作戰を企圖するわが軍としては一步でも二步でも先方に地步を占めて置くことは必要に違ひないが、しかしガ島方面に重ねて申すが、これら部隊の撤退は諸部隊が孤軍奮鬪よく敵を牽制し、この間本隊たるべきわが軍主力をして戰略轉進を整へ確保に完了し、大東亞共榮圈の外壁を固め次の積極作戰の足場を獲得するの目的を達成し得たるが故に、これ以上孤立戰鬪の必要消滅したるにより撤退せられたのである、申すまでもなくこれら部隊の撤退は命令によつてなされたものである、以上私は南太平洋作戰に關し戰術原則に照して説明致したが、その一は統帥上の英斷であり、その二は陸海軍の協同であり、その三は軍隊の苦心と努力である

（一）統帥上の英斷について　菅楠木正成は足利直義軍が九州より大擧東上するやこれを京都に引入れ、その補道を斷ちて一擧に殲滅せんと主張したるも、藤原某といふ兵略を知らざる長袖に妨げられ遂に湊川に討死した、正成の戰術は結局敵に不利なる足場を與へ我は有利なる足場に立ちて戰鬪を交へんとせるものである

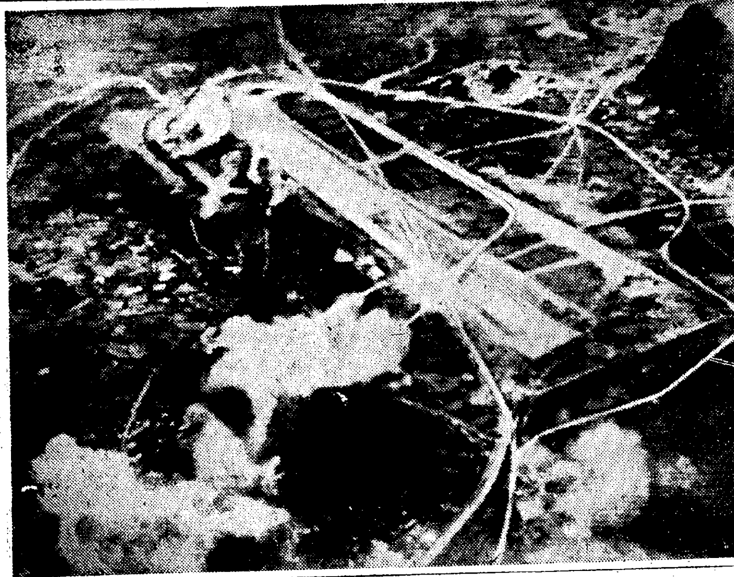
すなはち戰略の原則に於は最も有利なる條件の備はる場所で決戰することを要求する、ガ島やブナ方面に出て決戰することはわが足場が悪く特に航空根據地と補給の關係に格段の差があり、敵を著しく有利ならしむるものであつて戰略上取るべき策案ではないのであるまた柴田勝家の武將佐久間玄蕃は猛身して江州の賤ケ嶽を占領したのである、次で秀吉の大軍の攻勢をうくるに當り、佐久間玄蕃の挺身隊は柴田勝家の本隊が後方において戰鬪準備を整へありしをもつて賤ケ嶽に執着することなく秀吉軍と決戰を避け速かに勝家の許に撤退すべきであつたのである、しかるに玄蕃は勝家と暴虎馮河の勇はあるも大局を見る智略に乏しき玄蕃は賤ケ嶽に執着してこの策に出ず、機略に富む秀吉はこれを各個に擊破し、しかもこれに追尾したる爲ため柴田勝家の本隊も一擧に崩れて越前北の庄に勝家は敵へなき最期を遂ぐるに至つたのである

しかしかゝる過去の戰例につきての批評は容易なるも現實に一歩たりとも撤退することは容易にあらず特に日本軍は撤退を好まずまた撤退はもつとも不得手とするところなるにも拘らず陸海統帥府の英斷は遂にその舵きを斷行しもつて本隊を戰場の確實に轉開してもつとも有利なる條件を具備する決戰の場所を求められ、第一線部隊また長時日にわたる苦戰苦鬪よくその牽制の任を達成し、且最困難なる撤退を沈勇大膽よく整然とこれを斷行せるに對し私は深甚なる敬意を捧げるものである【以下朝刊】

獨軍國境集結
スペイン否定

【マドリード九日同盟】獨軍が最近スペイン國境地帶に續々集結しているとの風説が頻りに流布されているが、スペイン外務當局は九日左の聲明を發表した

アフトン・プラデツト紙ロンドン特派員は『強力な獨軍部隊がスペイン國境に集結し、獨政府はスペイン政府に對し最後通牒をもつて獨軍のスペイン領通過ならびにスペイン地中海沿岸の占領を要求してゐる』と報道したが、かゝる風説は全然臆測で何ら根據がない



陸鷲、桂林飛行場大爆撃（〇〇航空隊撮影＝陸軍省検閲濟）＝電送

衆院豫算總會

陸鷲北支各地襲擊

【〇〇基地特電九日發】支那の舊正月を期して北支方面に蠢動せんとした在支米空軍と重慶空軍の機先を制して、陸軍航空部隊は北支方面の陸軍重要基地安康（陝西省）漢中（陝西省）盧氏（河南省盧氏東南方六十杆）及び老河口（湖北省）を七日から九日にかけ戰爆連合の大編隊で次々に先手を打つて黃砂と惡天候を衝いて猛爆擊を敢行し多大の戰果をあげた

荒鷲メラウケ爆擊

【リスボン九日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸聯合軍司令部は日本航空部隊がメラウケを爆擊した旨九日發表した

大將に昇進
山下、岡部、藤江三中將

陸軍省發表（二月十日）今般左の通り發令せられたり

山下大將
岡部大將
藤江大將

陸軍中將　山下奉文
陸軍中將　岡部直三郎
陸軍中將　藤江惠輔
任陸軍大將
陸軍大佐　菅井斌麿
補陸軍省副官
陸軍大佐　川原直一
補陸軍兵器行政本部附

三大將略歷

山下奉文大將　高知縣の出身、大正五年陸大卒、參謀本部員、スイス、ドイツ國駐在、次で軍務局課員を經て同十五年陸大兵學教官兼務、昭和二年オーストリヤ國武官兼ハンガリー國武官、昭和五年步兵聯隊長、同七年軍事課長、同十年軍事調查部長、同十一年步兵旅團長同十二年北支軍參謀長、同十三年北支那方面軍參謀長、同十四年在滿兵團長、同十五年航空總監兼航空本部長、同年ドイツへ出張、同十六年六月軍事參議官を歷任、大東亞戰爭勃發とゝもにマライ方面最高指揮官として赫々の武勳を樹てた

岡部直三郎大將　廣島市出身、大正四年陸大卒、參謀本部員、陸大兵學教官、ポーランド國武官ののち昭和二年陸大專攻學生卒、同五年野砲兵聯隊長、同七年上海派遣軍參謀、同九年陸大研究部主事兼兵學教官、同十一年陸大幹事、同十二年技術本部總務部長、同年北支軍參謀長、同十三年在滿兵團長、同十五年技術本部長を經て同十七年十月軍事參議官兼陸大校長となり今日に至る

藤江惠輔大將　兵庫縣の出身、大正三年陸大卒、參謀本部員、フランス國武官補佐官、陸大兵學教官ののち昭和六年ジユネーブ軍縮會議隨員、昭和七年砲兵聯隊長、同九年野戰砲兵學校幹事、同十一年關東憲兵隊司令部總務部長、同十二年關東憲兵隊司令官、同年憲兵司令官、同十三年在支兵團長、同十四年陸大校長を經て同十六年西部軍司令官となり今日に至つた

生擴は至上命令
例へ赤字でも爲し遂げよう
諄々と説く皇道經濟
定例會見の小磯總督談

小磯總督は十日午前十時から約一時間半に亘り本府第三會議室において總督府出入記者團と定例會見を行つたが、席上記者團の質問に答へて次の如く語つた、即ち先づ國體の本義に基づく中正なる經濟統制の根本政策についてその意圖を闡明したのち、現下の國家戰局が不可避的に要請する生産戰力の決戰的增强につき、經濟人の根本的心構へ、ならびに工場、鑛山など職場に働く一般産業戰士の鍊成訓練の必要、またその厚生利厚生施設の問題などにつき小磯總督がかねて意圖する意圖を具體的に明かにした點で注目される

國體の本義と經濟政策

まづ國體の本義について、いへば一體日本のお國振りは、或る一定の主義やイズムをかれこれいはぬことにある、イズムに拘らぬのだ、即ち神そのまゝの境地で、率直にブランクに率直に物を受とることである、然るに世間では直ぐにイズムの問題をとり上げ個人主義、自由主義ではいかぬ、全體主義でなければいかぬといふ者がある、しかしこれはある意味ではやはり主義、イズムの對立である、自由や個人を絶對認めぬといふことだ、併し自分の考へでは自由主義でも個人主義でもよいことはやる、全體主義的なものでも行過ぎはやらぬ、統制の行過ぎはやらぬ、行過ぎも足りな過ぎることもないといふのが、國體本義に基づく日本のお國振りである、然らば經濟政策はどうかといふに、一言にしていへば、可なるものはこれを採用して、缺陷あるものは切り落すといふのである

然らばこれに對する經濟人、經濟人の心構へは如何にあるべきかといふに、利潤利益が絶對にないやうなことは經濟界人としてやるに時局の眞の姿をよく理解せしめることは出來まいが、併し國家あつての經濟界であり經濟人であることを自覺すれば、利潤が殆どなくとも經濟人は生産擴充に努力する心構へが必要である、たとひ赤字になつてもやるべきことはやらねばならぬ、併し經濟界人としても資本、財力に限りがあるのであ

勞務者の問題について

生産擴充の上で勞務の問題は最も重要である、この勞務が最も有效に百パーセント利用されることが望ましい、それには先づ勞務者の訓練が第一である、そのためには一時職場のために拂ふべき勞力が減るといふ缺陷はあるだらう、然しこの訓練を經た成果は一時のロスを補つて餘りある程の成果を得るに至ることは過去の實績が證明してゐるものだ

然らば勞務者の訓練は如何といふと、第一は勞務者を物に熟練することである、次に一定の職場の者は公を補ふことが必要であるべく他に轉ぜざることが必要で、職場を轉ずることは、その的ることから、赤字が起らぬ樣にしてやることが必要だらう

而してこの根本的な心構への上に立つて經濟人、經濟人は鋼鐵の問題として鐵、石炭、輕金屬、船舶、航空機の五方面へ向つて生産力擴充に寄與して貰はねばならぬ、と共に精神および體力的に加へる疲勞力、持久力を向上し、しかもその職場において得たることは將來大きな指導者の下に鍊成することを期してある、その訓練も家庭上實に密接へある者を除き本當は起居を共にして立派な指導者の下に鍊成することが望ましいと思ふ

第二は物の能率を向上させることである、次に一定の職場の者は

間において勞務を遂行されるのみならず勞務の問題も必然に生ずる大である、これが今日生産擴充を阻害してゐる重要な點である

第三に勞務者の厚生施設利施設についてであるが、厚生利厚生施設は勞務の必要であらう、これは勞務者の能率向上を期する一つの目標であらうが厚生の厚生施設は、職場の能率向上についても無關係のものもあつた、併しながら今や生産擴充に一切を集中すべき秋、かくの如き福利施設であることは主眼の目標のそれを免れぬ

例へば彼の皇軍の勇士が萬一目的を達せざる時自らの飛行機をもつて敵に體當りするがこの前線勇士の立派な心掛をもつて勞務者もそれを使ふ事業を遂行する者も進まねばならぬ、即ち一切をあげて生産擴充の重點に向ふべきであるから、勞務者の賞與、勞働時間などの問題についても然りである

製法特許
濕布に
我國最初の粉末濕布藥
ビスメン
效きめが速く保ちがよい
東京・神田　大木合名會社

獨機、英本土爆擊

【リスボン九日同盟】ロンドン來電によれば、九日早朝ロンドン市内で突如空襲警報が發せられ警報は約三十分後に解除されたが、同市郊外では獨空軍の投下した爆彈により家屋、人員などに相當の損害を生じたといはれる、また獨空軍の別動隊は英本土南部沿岸地區の諸都市に對しても爆擊を加へた

ポルトガル緊急閣議

【リスボン九日同盟】ポルトガル政府は九日閣議を開催し首相サラザール博士司會のもとに重要國策について檢討を加へた

遺棄屍一千
山西綜合戰果

【大原九日同盟】山西省に於る〇〇部隊一月中の綜合戰果左の通り

一、交戰回數二九、敵兵力二〇九三二、捕虜五七三、遺棄死體九九一

一、鹵獲品＝山砲彈五〇、迫擊砲彈三〇、重機彈一、六〇〇、小銃三五四、同彈藥三二、四九五、擲彈筒四、拳銃八六、自動小銃二二、手榴彈九九四、小型無線器一、その他多數

イタリー軍戰況公表

【ローマ九日同盟】伊軍司令部發表＝

一、チユニジヤではアルジエリヤ水域において伊潜水艦一隻は一萬トン汽船一隻ならびに水雷艇一隻に對し雷擊を加へ擊沈した

一、獨軍空軍はガベス上空の空中戰において双發爆擊機六台を含む敵飛行機十二機を擊墜した

一、反樞軸軍航空部隊は八日午前シチリヤ島のメツシーナを空襲、さらに同日夜パレルモに爆擊を加へたが、伊空軍は空中戰ならびに防空火器によつて敵の六機を擊墜した

貴院二件を即決可決

【東京電話】貴族院では十日午前十時十分豫算總會を開き

一、臨時軍事特別會計十八年度追加豫算案

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要するの件

の二件を即決可決した

消息

◇林茂樹氏（京春鐵道社長）十日『大阪』で歸城

◇藤川松次氏（商組常務）入城同

◇朴興植氏（和信社長）十六日東上、廿八日歸城豫定

◇兒部惠輔氏（日本水產朝鮮支店長）九日東上、月末歸城豫定

掃いて清めよ住みよい都！
二月十一日より三月二日まで・於四階催場
列陳形人雛
軍事援護資金募集　二月九日より十四日まで
文人名墨展覽會
【於四階】
丁子屋

川島屋證券の投資信託
理想の投資法、進步した利殖法として御滿足を頂いてゐる投資信託の御申込受付を開始致しました　申込期日は二月十六日までゞすが御〆切の折ですから滿額前に至急御申込み下さい。（說明書進呈）
京城府黃金町
川島屋證券京城支店

YAMANOUCHI
急・慢性化膿症に
アルバジル錠
（パラアミノベンゼンスルフオンアミドピリミヂン）
中耳炎
扁桃腺炎
齒槽膿瘍
婦人科化膿症
急性・慢性淋疾
アルバジルは内服により化學療法劑本來の作用を發揮し、直接病原菌を克服、短期間に根元的治癒を促進せしむ。患者の苦痛とせる化膿・疼痛・發熱の消退も速かなり。
二〇錠・五〇錠・一〇〇錠・各店にあり
發賣元　山之内製藥株式會社
東京・大阪

パピリオ
クレーム三種、粉白粉十二色、ほゝ紅十二色、口紅八色

ゼオラ
用齒磨
廿六錢
玄米食に
ゼオラ育ちの健全な齒力で豐富な榮養を攝りませう！
ゼオラは齒周子を濡らさぬ方が基礎劑の實力が發揮されます
玄米食には健全な齒力が必要です。齒力の大敵は齲齒と齒石ですが、基礎劑の科學的なゼオラは齲齒を完全に防ぐのみならず齒石までとつて、齒力を倍强しますから、御家庭の日常にぜひゼオラを！
朝鮮　〇ミツワ涌項農場藥品部
東京　〇ミツワ石鹼本舖藥品部

製法特許
一二〇錠・二円半
壯・老年期の
機能賦活に
ビビダ
活力の源泉であるホルモン分泌の根源を賦活し、氣力、体力、筋力を振起し、疲勞倦怠感を除去せしむ。
四肢冷感症、性腺衰弱、男女更年期障碍……等
元賣發造製　ベナ
田邊五兵衛商店

この眼で確めよう
鍾路の裏町、旭町の繁昌ぶり
街頭進出、大いに結構

小磯總督・記者團と二月の定例會見

ちくりと皮肉か味をぐんと加へた二月の陽ざしを窓越しに受けながら、小磯總督はいたづら小僧をあしらふといつた面持で記者團と對した、十日午前十時かつきり、第三會議室における二月の記者團定例會見である、飲みかけの紅茶茶碗を右手の壁で押へつけながら、いつもの調子で右肩をぐつと揺すりかせばよく光る兩眼もけふは殊に和やかに見えるのだ、いつもは説き伏せられがちな記者團もけふはよく斬り込む【寫眞＝定例會見で記者團に語る小磯總督】

【問】先に發表した錬成要綱によれば三月一日から毎週月曜日を錬成日と定めて全鮮一齊に錬成を開始するといふが、一週間一度の錬成で果して効果がありますか

總督　やらないよりはよいだらう、出來れば毎日繼續的にやればこれに越したことはない、なし得るところでは大いに毎日やつて貰ひたい

【問】錬成もいへが一日二回の錬成をうけて解放された時にやれやれと思ふやうでは効果は無に等しいのではないでせうか

總督　それでも効果はある、我慢自體できへ錬成が濟めばやれやれと思ふ、これは人情だ、しかし錬成を受けてゐる過程において名状し難い緊張味を味ふ、それでよいのだ、その蓄積が錬成の効果だと思ふ、毎日錬成すれば時間的に早く効果が現るといふだけで効果のあるといふ點にかけては一週一回でも宜しいと信ずる

——と、總督は斷乎とひきつてから『やらんよりはましでせう』とやんはりつけ加へた、記者團も容易に矛鋒を收めず、直ちに次の矢をかける——

【問】着任以來總督は餘り民情視察をやられないですね、特別な譯がおありですか

總督　いや別に他意はない、我慢も實際は出てみたいと思つてゐる、だが何分暇がないのでね

【問】たまには街頭進出も政治家として必要ではないでせうか

總督　然り、然り、今後は大いに街頭進出をしよう

——葉に火をつけながら考へ込んでゐた總督は『何分いまは寒いんでねエ』と小聲でいふといたづらさうに笑つた、そして——

總督　電車やバスにも乘つてみたいと思つてゐる、街頭に出るといつても子供の頭を撫でたり家庭に飛び込んで懇談を聞かうとは考へてゐない、しかし鍾路通の裏路の汚さ、カフェー、バーの繁昌ぶりなど耳にはしてゐるが、親しく我慢のこの眼で見てみるのが確だらう、旭町といふ所には國民服の着用者が澤山出入りするとも聞いてゐるが、その實否についても我慢の眼でみるのが一番確かだ

——總督はまた笑ふ、東京時代、電車に乘つて乘務員に叱られた話などを人間の機微に觸れつつ語り續けるところあたり、苦勞人總督の面目躍如たるものがある——

總督　世間の人情が紙の如く薄くなつたと聞くが、これは世界的な現象だらうと思ふ、親切運動といふのが行はれるさうだが、誠意と誠意とをもつて接してゆけば腹に角をたてることもあるまい、街頭に出て電車の乘務員に叱られたなら私は田舎から出て來たばかしなので何にも分らないのだ、敎へてくれといへば喧嘩にならずに濟むのでもないか、どうも我慢の顏は賣れ過ぎてゐるのでね』

——考へさせられる言葉をぽつりと吐き出して呵々大笑、記者團の笑聲に送られながら會見を終つたのは十一時廿五分であつた——

レントゲン科 坂井小兒科

議場みな泣く
佐藤少將の戰況報告

【東京電話】九日・百七十一臨時議會の豫算案を一際の感激こめて通過し滿場一致決した貴族院豫算總會は十日陸海軍を代表して佐藤軍務局長より南太平洋戰況報告が行はれた——

この日豫算總會は定刻午前十時きつかりに開會、八日夕刻大本營よりその概要を發表され國民に異常な衝動を與へた際とて豫算委員の間にはサツと緊張の空氣が漲る、政府委員席より佐藤少將は六尺豐かな巨軀を悠然と委員長席に運ぶ

後方の壁には太平洋とニューギニヤ周邊の兩地圖が掲げられ皇軍奮戰の姿を無言裡に語るやうだ『わが子わが父わが夫が今嚴寒幾千里を離れて南太平洋の波濤の彼方に如何に苦しんでゐるであらうか』心の奥で祈りつゝ今こそその様相が、この議場を通じて一億同胞に傳へられるのだ、緊張した面持で期待する者ただ蕭然、閣僚席には井野、岸、小泉、青木、谷、八田の各相が嚴然と控へ政府委員席新聞記者席とも超滿員、地圖説明用の棒を手に取つて落着いた少將の説明がはじまつた、一同一語も聞きのがさじと期せずして上體を乘り出す少將の説明は時間の經つに從つて熱を帶びてくる

過去において吾々が米國人を侮辱したことがあつたであらうか、米國の領土を脅かしたことがただの一回でもあつたであらうか、しかるに彼等は……

と、正義の憤怒に燃える少將の腕が碎けんばかりにグツト握りしめてゐる、説明を行ひながら心の底から號泣してゐるのであらう、遂に少將の聲はかすれて來た、見れば閣僚席の井野農相をはじめみなハンケチを出して拭うてゐる、委員席も同様である

皇軍將兵はこの嚴寒の地において斯の如き凄慘極まる米國を相手にあらゆる作戰的不利を冒し泥水を啜つて頑戰苦鬪してゐるもので吾々は斷じて敵等を屈服せしめるまで戰ひをやめることは出來ないのであります

と少將の眦がきつと議場を睨めば議場米英擊滅に火と燃えて感激の拍手をしながらもみな泣いてゐるのであつた、かくて一時間に亙つて報告が行はれ、南太平洋戰に散華した皇軍將兵の英靈に黙禱を捧げるため議場起立して敬虔な黙禱が捧げられ十一時五分散會した

メガネは村木

酩酊して刎ねらる

九日午後七時五十分ころ京城昌信町二〇一洋服店員南圭裕(三)が酩酊の上自宅附近の軌道を横切らんとする際、東大門發清涼里行電車（運轉手原秦佑派(三)）に刎ねられ右頭部に全治二週間の打撲傷をうけた

徴兵の首途に備ふ
青年特別錬成所を 千九百餘ヶ所増設

沸きあがる半島の感激がなつていよ／＼明年四月から開始される徴兵檢査——皇國臣民の誇りも高く、大東亞戰下、譽れある軍門めざして歴史的な巨歩をふみ出すことゝなつた、この首途に備へて總督府ではいま血みどろの訓練をかたむけてゐる朝鮮青年特別錬成所を來る四月の新年度から全鮮各道に千九百廿二ケ所を増設、徴兵への大らかな出發を前によく／＼魂の錬成態勢をかためることゝなつた

これで受錬者所をみた七百廿一箇所と合せて來る四月の新年度からは二千六百四十三箇所の錬成所に現在の三萬五千名に八萬名を増やした十一萬五千名の若人が錬成の熱血を押ふが

錬成の訓練期あられてこれが構成の修了は第一回分（三萬五千名）が早くも來る九月、第二回分は（八萬名）明年の三月末となる豫定である

直に局の窓口で…
簡保に便利な〝非常即時拂制〟

朝鮮簡易保險では今回空襲、火災、水災など非常災害の生じた場合に罹災加入者の緊急需要に應ずるため保險金及び貸付金の非常即時拂ひの制度を設け、その施行規則を十日公布した、これによつて天災事變に因り不幸にして被保險者が死亡し、又は速かに現金の必要ある場合は郵便局の窓口に請求すれば直ちに保險金又は貸付金の拂渡しを受け得ることゝなつた

手續も罹災契約が明確なものに對しては場合によつては戸籍謄抄本の提出をも要せず、なるべく簡單かつ便宜に取扱ふことになつたが、非常即時拂をなす郵便局は天災事變發生の都度、遞信局長が特に指定することになつてをり、非常即時拂を受け得る契約はこの指定郵便局に平素保險料を拂込んでゐる契約者に限られ、なほ非常即時拂をなす郵便局及び取扱日時はその指定郵便局前に掲示することゝなつてゐる

無代進呈ス（バセドウ氏病文獻）
バセドー氏病 專門藥
◉のどがふくれる、目が突出する病氣
甲狀腺の障害です
老若男女共に侵されますが中でも年頃の令孃や御若い御夫人に多い治りにくい病氣です此病氣の專門藥が神戸に有ります 御遠慮せず早速問合せなさい、バセドウ氏病の起る原因治る手當を御知らせします 神戸市灘區上三條町八七 資來館へ御問合す事です（廣告）

磨かれた不敵な魂
名門の子弟は強し
北の勇士座談會

【滿ソ國境〇〇にて關東軍報道班員本社特派員發】冬季酷寒の猛威を征服しながら北方國境へ鋭い監視をつゞける北滿〇〇部隊には有馬賴寧伯の子息をはじめ知名士の子弟が多い、銃後にあつては何不自由なく暮せる子弟もいまは、一般の兵隊と何ら變らぬよき兵隊さんである、われ／\報道班員は〇〇部隊でこれら知名士の子弟を囲んで座談會を開いた、語る人は▲山地元恩軍曹（山地元寧子爵の孫であり舊姓）▲高崎秀雄幹部候補生（貴族院議員高崎弓彦伯の子息）▲蓮岡能武幹部候補生（荒木貞夫大將の甥）▲片岡舜亮上等兵（片岡仁左衛門の息、藝名市村又三郎）▲有馬賴意兵長（有馬賴寧伯次男）▲市村喜一一等兵（市村羽左衛門の孫、藝名市村太郎）の六勇士【寫眞＝演藝會に踊る片岡上等兵（右）と市村一等兵（左）關東軍報道班員本社瀬川特派員撮影】＝軍許可濟＝

問　一般の子弟と違ふあなた方は軍隊に入つてどんな風に感じましたか

山地軍曹　入隊して感じたことなんですが、結局軍隊だからといつても社會とは變らない、全く同じものだと思ふ、それは社會のしきたりとか、地位等は確に入れられてゐない、社會においても歸するところはさうだし、特に大東亞戰を戰つてゐる現在では……

市村一等兵　軍隊に入る前から兵隊のことについては色々と聽きましたが兵隊のことは結局體驗してみなければ判らないことだと思ふ、自分のゐた社會は階級がはつきりしてゐるが軍隊もそれと同じであり、また芝居も年期を入れてゐる者がよいやう軍隊も年期を入れてゐるものがよいのでさういふ點はよく似てゐる

蓮岡幹候生　自分の家は代々軍人の家であつたゝめ軍隊生活のことはよくきかされてゐた、また自分は乘馬をやつてゐたので歩むことが不得手であつた、それが軍隊にきてほとんど一日中行軍や演習をやり、歩き廻つたことがある、そのとき感じたことなんですが『何でもやればやれる』といふことを知つた

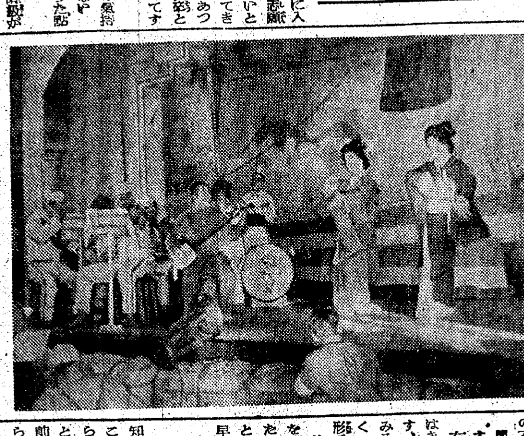
有馬兵長　自分は小説を書いたりしてゐたので入隊前は文士仲間をゴロ／＼してゐたし相當だらくな生活もしたが、軍隊に入つてから自分は幹部候補生も志願せず一兵隊として御奉公したいと思ひ、今まで兵隊として通してきた、この間隊長らしいこともあつたが、自分があくまでも一兵隊としてゝ今日まで來たことによつてすべてを感じて貰ひたい

高崎幹候生　兵隊の氣持は兵隊にならなければ判らない

問　一般の兵隊さんと異つた點は……

有馬兵長　軍隊では階級がはつきりしてゐるが、上司の方は自分等を使ひにくいのではないかと思ふ、例へばみんな叱られてゐるやうな時でも自分のみは叱り[illegible]られないといふやうな時もある、こんな時はかへつて心苦しく感じる、自分としては裸體になつて御奉公してゐるのであるが……

問　だが、その反對に同僚達から恁な目でみられることもあるでせう



有馬兵長　それもあるやうです、例へば昇級した時なぞ『あれは親の係だから……』といつた風に感じられるやうだ、全くつらいことです

上層階級の子弟であるが故に味へさせられる『心の苦勞』があるのだ、だがその苦勞も克服してゐるかのやうにこれらの子弟は朗らかに躍るのである、こんな話の片隅にも錬られ磨かれて行く北滿勇士の不敵な魂が現れてゐるのだ

問　お父さんから便りがありますか

有馬兵長　親父からは手紙はきません、新聞の方が早いのです、自分は一度便所でふと新聞をみると親父の寫眞が出てゐた、全く『便所で親子の對面』といつた形ですよ（笑聲）

片岡上等兵　自分も手紙を貰はないが、やはり便所に行つたとき眼に貼つてある新聞をみると親父が病氣だといふ記事があり早速問合せたことがある

問　內地のニュースを知りたいでせう

片岡上等兵　いや、別に知りたいとは思ひません、內地のことは大丈夫だと思つてゐますから……

と語る兵隊さん達である、銃後は前線のこの期待、この信頼を裏切らず益々奮起持久、大いに頑張らなければならないだらう

片岡上等兵　自分はこゝの隊の慰問演藝隊に入つてゐるが全くつらい、自分としては出たくないのであるが仕方がなく出てゐる—といふのは社會にゐるときは芝居をやつてゐる自分です、せめて軍隊にゐる間だけでも芝居などせずに御奉公したい、實際白粉などつけてイヤですよ

われ／\は『その氣持はわかるが兵隊さんを慰問するのもご奉公の一つだから—』と慰めた

問　蓮岡さんは入隊するとき荒木大將から何か壯行を祝す言葉といつたものはありませんでしたか

蓮岡幹候生　『全く自分と國家に報ゆ』と國家に盡いてくれましたと語り感激した面持ちであつた

話は一般の兵隊さん達だけに戀さの監實地の兵隊さんと變りなくつぎ／＼と話題はつきず、朗らかに談るのであつた

赤誠二億三千萬圓
支那事變以來 陸軍への献金

【東京電話】支那事變、大東亞戰爭を通じて國民の愛國熱は種々の國防獻金となつて迸り出てゐるが木村陸軍次官は九日の衆議院豫算第三分科會で支那事變以來昨年末までの陸軍に對する國防獻金の件數、金額、その使途の內容等について次の通り報告した

一、支那事變以來昨年末までの國防獻金は總件數四十六萬餘件、金額は一億六千百八十餘萬圓に上つてゐる

一、支那事變當初から昨年末までの累計は國防獻金六十九萬五千餘件、二億一千四百九十八萬圓、恤兵金は百六十二萬四千餘件九百卅餘萬圓、軍事技術獎勵金四萬七千餘件、九百七十餘萬圓、その他を合計二億三千三百餘萬圓に達してゐる

一、國防獻金は獻金者の意思に從つて使用してゐるが、昨年末までの使途の內譯は飛行機一、二三一、戰車裝甲車二六〇、高射砲六二七、聽音機一九一、火砲一八三〇、機關銃一三九八、探照燈一六二、鋼帽一四四八三、その他各種自動車、防毒面、衛生材料等である

〝思出の一列運動〟
現業を去る…津田京城驛長

大陸への虹の懸橋朝鮮鐵道の京城驛を護り續けて來た津田久萬壽驛長が、九日附で鐵道本局總務課計畫課職員へ歸つていつた、百萬大京城の表玄關京城驛を預つて二年二ヶ月、殺到する旅客を手際よく捌いて『これで汽車ポッポ生活とお別れです』と驛守りの職を次の如く洩らした

長い間お世話になりました、京城驛の現場に立つたのが十五年十一月あれから二年二ヶ月の間戰時下多大の制限を加へられた驛務に對して一般から寛大な氣持を注いで貰つたため大過なく責務を全うさせて戴きました、一列運動にも入場券發賣停止にも絶大な協力を得たのは嬉しかつた、錯雜だつた貨物の取扱ひも運送合同によつて強化されました、頃のサービス低下を防止して驛に名札をつける運動を起したところ好成績で全鮮に及ぼされたのも愉快でした、驛の巣だつたルンペンの荷造りを協會に接收し、驛員の保健に旭病院を嘱託に願へたのもなつかしい思出です、後任には平壤驛長の松岡さんが來られます【寫眞＝京城驛の驛長室に別れる津田さん】

クルト將軍

【ベルリン九日同盟】マジノ線突破の名將として驍名を謳はれたクルト・ハーゼ大將は九日ベルリンにおいて逝去した、享年六十二

頑症の
痔と皮膚疾患に
完全に近き殺菌消炎力と共に抗病力の強化並なる代謝機能の調整作用を有する果劑にして下記疾患に對し著効を奏す
適應症 痔疾・瘻腫・濕疹・疥癬・皮膚病・化膿症
價格 包裝 50瓦入 5.00 20瓦入 2.20 10瓦入 1.20
營業所 外用 カミックス

株式（十日）

けふの市況（十日）
株式 手堅し 重點株中心

前場　南太平洋各要線における我が戰略的據點は殆どその基礎を確立、戰局の一大進展は好個の買刺戟を與へ重點株である川崎重工、東洋工業、日本ステンレスなどでれ／\一圓乃至二圓方買進まれてその他も概ね手堅い成行を辿つた、なほ短期は新東八十四圓厚みに小浮動、新鐘七十六圓六十錢と歩み一本、高周波五十四圓三十錢から五十錢と引締めたが、商內は大體閑散であつた

後場（寄り）目先押込乃至は押賣合みの鞘睨瞻勢を豫想される時局産業株には押目狙ひの買物あり總じて強含を示した

「實物」鈍調

時局重點株で目先押賣合みの銘柄には採算的買物あり若干引締めたのもあつたが、總體的には値頃から買控へられて鈍調を示した、しかし押目にはいづれも買氣潜在し目先いづれかの動機さへあれば再び買狙はれよう、主なる出來値左の如し

鐘紡新三四、二—五▲高周波五〇、二▲東洋工業新七一、四▲南鮮工業新七九、五—五▲川崎重工九九、一二五▲日本マグネ……　日本マグネ朝安買ひ……はけさ五十錢とヂリ／\引締め最近の安値

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
朝新	―	―	―	―	[illegible]
大新	―	―	―	―	―
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	―	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	―	―	―	―	―
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
三重新	―	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
滿業新	―	―	―	―	―
北紙	―	―	―	―	―
マグネ	―	―	[illegible]	[illegible]	―

前場大引 一〇・三五分

朝取算定と日歩

	算定	日歩	代引
朝新	[illegible]	―	不[illegible]
東新	[illegible]	逆[illegible]	不[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	―	不[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期 〇一・三五〇枚 累計 三三九・三三〇枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	一節	二節	三節	引
郵船前	―	―	―	[illegible]
新後	―	―	―	[illegible]
チッソ前	[illegible]	―	―	[illegible]
後	―	―	―	[illegible]
日紡前	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]
新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人前	―	―	[illegible]	[illegible]
後	―	―	―	―
滿業前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]
鋼管前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	―	[illegible]	―
日産前	―	―	―	[illegible]
後	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日産前後 前場大引 一〇・三五分

（第二部）

銘柄	寄	中	引
滿鐵前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	―	―	―
郵船前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉前	[illegible]	―	[illegible]
後	[illegible]	―	[illegible]
麥酒前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽水前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日橋前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	―	[illegible]
滿業前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	[illegible]	―

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△橫濱生糸

	一節寄	二節引
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻（九日）發行高 [illegible]

現株仲値（十日十二時調）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
內地株		北海道	[illegible]	大同	[illegible]	鐘淵工	[illegible]	同新	[illegible]
日本	[illegible]	同新	[illegible]	同新	[illegible]	昭和飛	[illegible]	龍水	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京國債市物（單位錢）

甲號五分 一〇六、五　廿三年物 [illegible]　一圓四分 一〇二、[illegible]　廿八年物 九六、[illegible]　佛貨四分 [illegible]　十九年物 ―　米貨五分 ―

公社債株式賣買
朝取一般取引員
昭和證券株式會社
京城府明治町

藤本の
投資信託
第五次賣出
豫約申込受付開始
說明書送呈
京城府黃金町・電本二八九六
藤本證券

後三國志
出師の卷【73】（吉川英治作）（矢野橋村繪）

南蠻行（四）

蠻娘ときては彼よりも入つど純の田かはうである。怒ら牙をかいて慨慨した。

『かういふ證據のある以上、何も疑つてゐることはない、なほ萬一を憚慮されるなら、陣中に一宴を設けて、雍闓を誘し招いてごらんなさい。彼が公明正大ならやつて來ようし、邪心があれば、足を踏んで來ないだらう』

孔明は、夜と讓として、かつも勸めた。

『もし來なかつたら、彼の二心は明白ですから、御自身、こよひの夜半に、不意討をおかけなさい。てまへは別軍を率ひて、賊の後を襲ひますから』

高定はつひに意を決してその通り運んだ。案のぢやう雍闓は宴讓を口實にしてやつて來ない。高定は夜襲を決行した。これは雍闓にとつてまつたく寢耳に水である。おまけに雍闓の部下は先鋒から何となく厭戰氣分であつた上に中には高定の兵と一緒になつて、その混戰を內部から助ける者も出た爲、

雍闓は一戰の交へも立たず、ただ一騎で遁走を創てた。裏門へかゝつた彼の郡機は、忽ち得意の戟を舞はして、一瞬の下に彼の首を斬り落してしまつた。

夜明けと共に、高定は首を携へて、孔明の陣へ降つた。孔明は首を實檢すると、急に左右の武士を振向いて、

『この曲者を斬捨てろ』

高定は仰天した。且つ狼狽し、且つ憤んでいつた。

『丞相はこの合戰中、諸あるごとに、不肖高定を憐んで下さるとの事に、深く感に感じ、いま雍闓を擊つて參つたのに、なぜ罰に殺せといはれるのか。あなたはいかなる仔細ですか』

『いや、何と申さうと、汝の降參は詐にちがひない。われ兵を用ひることすでに久しい。何で汝ごとき者の詐に乘せられようか』

匣のうちから一封の書簡を取出して、これを見よ！と高定の前へ投げやつた。まぎれもない朱褒の手簡であつた。彼はもう逆上して、それを讀む手も顫へてばかりゐた。

『よく見たがよい、朱褒の書中にも、高定と雍闓とは刎頸の交故、油斷あるなと、忠告してあらうが』

それを以てもこの者の陰險なる事、汝の降伏が、彼と談し合せた謀計といふ事も推察がつく、かく云へば何で朱褒の書のみ信じるかと汝は腹に疑議するかも知れんが、朱褒が降伏を乞うたことは、すでに三日前ではない。ただ、まだ彼は自分を欲慢だてる程かけに過ぎぬ』

聞くと、高定は、歯を噛み、躍り上つてさけんだ。

『丞相々々！數日の命を高定にかして下さい。憎んでもあきたらぬ奴は朱褒です。雍め、雍闓の叛亂へ此方を引き入れたのも、彼奴なのに、今となつて、自己の反間の野心をなし遂げんとは、肉を啖ひ、骨を砕みつけても、あきたらない大惡漢です。彼奴の反間にかゝつて、この儘こゝで斬られては、高定、死んで死にきれません』

『數日の命をかしたらどうするといふのか』

『殊鏡です。朱褒の首を擧げて、身のあかしを立て、然る後に、正當な御處分をうけるものなら、死んでも本望です』

『よし。行き給へ』

孔明は勵ました。

三日ほどすると、高定は、前にも勝る手勢をつれてこゝの軍門へ歸つて來た。そして孔明の前に朱褒の首を置いて、

『これは僞首ではございませんぞ。よく眼をあいて見て下さい』

といつた。孔明は、一目見るとすぐ、

『然り、然り』

と、膝をたゝいて又、

『前の首も、あれは雍闓に相違ないよ。わしはたゞ君の爲に、大功を立てさせたい爲に、あんな一時の放計をなしたのだ。惡く思はないでくれ』

と、一笑して、彼をねぎらつた。

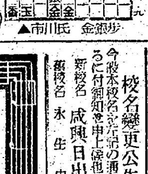
この高定は程なく、益州三郡の太守に封ぜられた。

東日選拔 高段者勝拔戰
第十三回（圖は前局9六桂迄）

左香落 七段△建部和歌夫 五段▲市川一郎
持時間 各六時間　消費時間（▲五、〇三分 △五、二一分）

▲8二飛ナル △1同歩 ▲7一角 △7三玉 ▲6二角ナル △6四玉 ▲7四銀ナル △5四玉 ▲5五步 △4三玉 3

木村名人講評　下手五二飛成は何等かの錯覺ではないか、そのがれた。



▲市川氏　金銀步

此處は一旦九六香、同歩として五二飛成、同歩、七一角、七三玉、六二角成、六四玉、五五桂で角頭な勝である。譜の如くでは却つて敵玉を逃がすに等しい。上手は五一飛成によつて一段は危く虎口を

皮膚泌尿科 朝日性病科 京城東四軒町交番前

校名變更公告
今般本校名を左記の通り變更したるに付御知らせ申上候也
新校名 咸興日出中學校
舊校名 永生中學校

銃後の御奉公は
國策株への投資にて
投資の方向は 五産業超重點主義
株へ 五産業とは如何なる部門か
京城府黃金町二ノ一九九
三田證券株式會社現物部